車載用地上デジタルチューナー
CI-S1　取扱説明書

お使いになる前に
準備する
地上デジタル放送を見る
設定する
本機の設置・接続
その他

お買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品を安全に正しくお使いいただくため、本書をよくお読みになりご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

20000-00321　MANUAL/CIS1/300/SERVICEPARTS

もくじ

構成部品 3
地上デジタル放送について 4
本機で受信できるテレビ放送について 4
地上デジタル放送の受信について 4

お使いになる前に

安全上のご注意 5
使用上のお願い 8

準備する

各部のなまえ（リモコン） 9
各部のなまえ（本体 / リモコン受光器） 10
miniB-CAS カードを挿入する 11
リモコンを準備する 12
使いかた 12
電池交換のしかた 12
初期設定をする 13

地上デジタル放送を見る

番組を見るための基本操作 15
電源を入れる 15
電源を切る 15
チャンネルを選ぶ 15
音量を調節する 15
番組表で番組を選ぶ 16
番組表を表示する 16
番組表から番組を選ぶ 17
番組説明を見る 17
番組表を便利に使う 18
指定した日時の番組表を見る（日付選択） 18
チャンネル表示数を変える（ズーム） 18
データ放送を見る（d/ データ） 19
連動データ放送を見る 19
チャンネル番号などを表示する（画面表示） 20
直前の番組を見る（前チャンネル） 20
字幕を切り換える（字幕） 21
映像・音声・字幕を切り換える（信号切換） 21
ワンセグ放送を見る（地デジ / ワンセグ） 21
中継局／系列局を変える（中継局） 22
チャンネルの設定を切り換える
（ホーム / お出かけ） 22

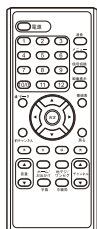
設定する

メニュー操作のしかた 23
メニュー一覧表 24
ユーザー設定 25
地上デジタル選局対象 25
受信モード 26
字幕 26
文字スーパー 27
表示設定 28
接続テレビ 28
画面表示時間 28
チャンネル設定 29
ワンタッチ設定 29
端末設定 31
プリセットモード 31
デジタル受信設定 32
郵便番号 33
放送局自動スキャン 33
設定初期化 33
放送メール 34
システム情報 35
B-CAS カード情報 35

取付・設置

本体およびアンテナ設置場所の確認 36
本体の設置場所について 36
アンテナ貼付位置の確認 36
アンテナの貼り付け 37
取付上のお願い 37
貼り付け前の準備 37
アンテナ貼り付け 38
ケーブル付アンプのアンテナへの貼り付け 39
アンテナケーブルの配線 40
本体との接続 40
モニターの接続 41
リモコン受信部・電源の接続 42
本体の設置 43
動作確認および受信設定 43

その他

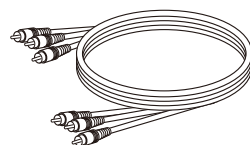
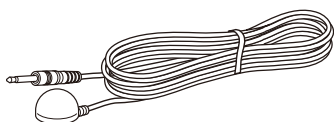
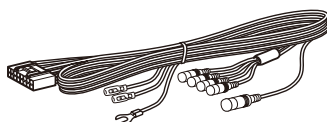
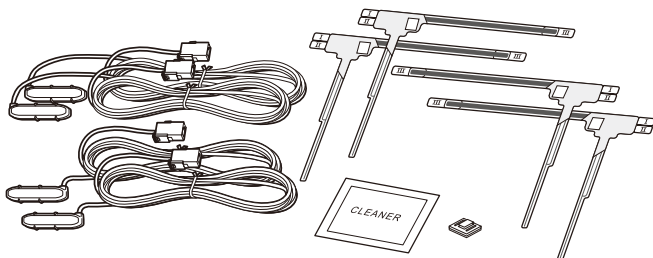
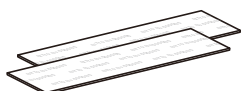
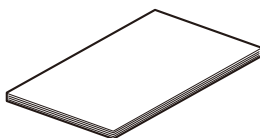
受信チャンネル一覧 44
系列局および独立 UHF 局一覧 45
おもな仕様 46
故障かな？と思ったら 47
エラーメッセージ 49
保証とアフターサービス 50
さくいん 51

構成部品 はじめにご確認ください

下記の付属品がすべて揃っているかご確認ください。

本 体…1 個

リモコン…1 個

リチウム電池…1 個

ミニ B- CAS カード…1 枚

**リモコン受光器
（固定用両面テープ 1 枚付き）…1 個**

電源 /AV/ リモートケーブル…1 本

AV ケーブル…1 本

本体固定用マジックテープ…2 枚

取扱説明書（本書）…1 部

フィルムアンテナ（2 対）…4 本

・フィルムアンテナ A, B..................各 2 枚
・ケーブル（4m）付アンプ A, B.......各 2 本
・ケーブルクランプ......................... 各 6 個
・クリーナー ....各 1 袋

※ イラストはイメージであり実際と異なる場合があります。

地上デジタル放送について

本機で受信できるテレビ放送について

本機では地上デジタル放送（ワンセグ放送を含む）の受信ができます。さらに、データ放送（番組に連動した「連動データ放送」、ニュースや気象情報などを提供する「独立データ放送」）もお楽しみいただけます。

※電話などの通信回線を使用する双方向データサービスには対応しておりません。
※ワンセグデータ放送には対応しておりません。
※BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送の受信はできません。

アナログテレビ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は 2006 年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送および BS アナログテレビ放送は、2011 年 7 月までに終了することが国の法令によって定められています。

地上デジタル放送の受信について

- 本機は車で移動して受信するため、家庭用地上デジタル TV チューナーに比べて車の周辺環境などの影響を受け、受信状態が常に変化します。
- 地上デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたりして、正常に放送番組が受信できなくなることがあります。
- 走行地域や天候の変化により電波の受信状態が変わり、影響を受ける場合があります。
- 電車の架線、高圧線、ラジオ、テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの近くでは、受信中の映像・音声が乱れたり雑音が入る場合があります。
- 周辺の障害物などの影響により、放送受信エリアであっても受信できない場合があります。
- 車の走行速度によっては受信中の映像・音声が乱れるなどして、正常に受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周辺環境の影響を受けて受信状態が悪くなったり、映像・音声が乱れる場合があります。
- 車内で本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器（パソコンや携帯電話など）を使用すると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたりして、正常に放送番組が受信できなくなることがあります。その場合はそれらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
- 受信状態が不安定な場合、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコンなどの電装品を作動させると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたりして正常に放送番組が受信できなくなることがあります。

地上デジタル放送に関する詳しい情報については下記をご覧ください。

社団法人 デジタル放送推進協会ホームページ
http://www.dpa.or.jp/

お使いになる前に

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警 告	**人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。**
⚠注 意	**人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。**

絵表示の例

⃠ 記号は禁止行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

取付・設置に関するご注意

⚠警 告

必ず守る

取り付け・取りはずし・配線作業は専門技術者のいる販売店にご依頼ください

取り付けや配線、取りはずしは専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店にご依頼ください。

分解禁止

本機を分解したり、改造しないでください

火災や感電の原因となります。

必ず守る

配線作業の際は、必ずバッテリーのマイナス端子をはずしてください

ショートにより感電や火災などの原因となることがあります。

禁 止

運転に支障をきたす場所・視界の妨げになる場所には取り付けないでください

運転操作や視界の妨げになる場所への取り付けは事故やケガの原因となります。

注 意

車の電気配線などを傷つけないように取り付けてください

発火や故障の原因となります。

注 意

落下したりはずれたりしないよう確実に取り付けてください

走行中に落下したりはずれるなどし、事故やケガの原因となります。

安全上のご注意（つづき）

取付・設置に関するご注意（つづき）

⚠警 告

必ず守る

配線は説明書にしたがって正しく接続してください

誤った配線は発火や事故の原因となります。

禁 止

DC12V マイナスアース車以外に取り付けないでください

感電、発火、故障の原因となります。

禁 止

本機の取り付けには、車の性能を維持するための部品を使用しないでください

ステアリングやブレーキ系統、タンク類などに使われている部品（ボルトやナット類）を使用して本機を取り付けると、制動不能や火災、事故の原因となります。

禁 止

エアバッグの動作を妨げる場所には設置・配線をしないでください

エアバッグが正常に機能しなかったり、エアバッグが動作したときに本機や部品が飛んで事故やケガの原因となります。

必ず守る

取り付け、配線後は車の電装品が正常に動作することを確認してください

正常に動作しないままで使用すると、発火や事故の原因となります。

接触禁止

雷が鳴り出したら、アンテナ線や本機に触れないでください

感電の原因となります。

⚠注 意

禁 止

配線コードを引っ張ったり、挟み込んだり傷つけないでください

断線やショートにより感電や火災などの原因となります。

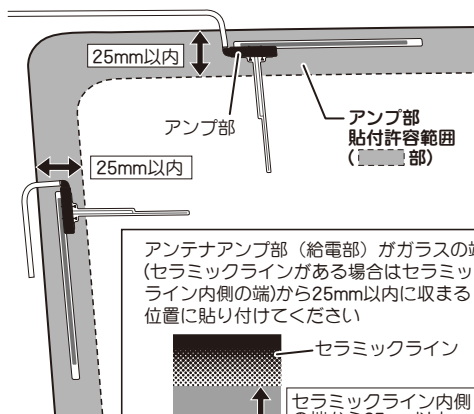
禁 止

高温になりやすい場所（フロアマットの下など）へは取り付けないでください

本機の内部温度が上昇して、故障や火災の原因となります。

必ず守る

アンテナはフロントガラスの国土交通省の定める保安基準に適合する位置（貼付許容範囲）に貼り付けてください

国土交通省の定める保安基準に適合する位置（貼付許容範囲）以外への貼り付けは道路交通法違反となります。

安全上のご注意（つづき）

ご使用に関するご注意

⚠警 告

禁 止

運転者は運転中に本機を操作したり、画像を注視したりしないでください

運転中に操作をしたり、画面に表示された画像に注視すると、前方不注意となり交通事故の原因となります。

操作をしたり、画面を見る場合には必ず安全な場所に停車してください。

禁 止

機械内部に水や異物を入れないでください

本機の内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、入れたりしないでください。火災や感電、故障の原因となります。

分解禁止

本機を分解したり、修理・改造をしないでください

故障や火災、感電の原因となります。

必ず守る

ヒューズを交換する際は、必ず規定容量のヒューズをご使用ください

規定容量（アンペア数）以上のヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

接触禁止

雷が鳴り出したら、本機やアンテナ線には触れないでください

感電の原因となります。

禁 止

メモリーカードやねじ、電池などの小物類は、乳幼児の手の届くところに置かないでください

誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

禁 止

リモコンを無造作に放置しないでください

運転中に足もとに転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、思わぬ事故の原因となります。

禁 止

故障したり異常のある場合は使用しないでください

煙が出る、変なにおいがする等の異常がある場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。発火・火災などの原因となります。

⚠注 意

注 意

走行中は適正な音量で使用してください

車外や周囲の音が聞こえない状態で運転をすると、交通事故の原因となることがあります。

使用禁止

車載用以外には使用しないでください

車載用途以外(レジャーボートや屋外での使用等)で使用すると、感電や故障の原因になる場合があります。

リモコンの取り扱いに関するご注意

⚠注 意

注 意

リモコンを直射日光の当たる場所や、高温となる場所に放置しないでください

ケースの変形や内部電池の破裂、液もれの原因になることがあります。

禁 止

指定以外の電池は使用しないでください

破裂したり、液が漏れたりして周囲を汚損したり、けがややけどの原因となることがあります。

注 意

電池を入れるときは、＋と－の向きを正しく入れてください

破裂したり、液が漏れたりして周囲を汚損したり、けがややけどの原因となることがあります。

接触禁止

電池の液が漏れた場合は素手で触らないでください

皮膚の炎症、失明やけがの原因となることがあります。目に入った場合はこすらずに流水でよく洗い流し、すぐに医師へご相談ください。

使用済み電池の処分について
使用済みの電池は各自治体や地域の規則に従って正しく処理してください。

使用上のお願い

必ずお守りいただきたいこと

■ 運転者は運転中に本機の操作を行わないでください

本機の操作はすべて付属のリモコンで行いますが、運転者は運転中に本機の操作を行わないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。運転者が操作を行う際は必ず安全な場所に車を停車させて行うようにしてください。

本製品の取り扱いについて

■ エンジンを切った状態で長時間使用しないでください

エンジンを切った状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗し、思わぬトラブルの原因となることがあります。

■ 国外では使用できません

本製品は日本国内仕様です。外国では放送形式が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

miniB-CAS カードの取り扱いについて

地上デジタル放送を視聴するには本機に付属のminiB-CAS（ビーキャス）カードが必要です。

・カードの説明書の文面をよくお読みください。
・カードは常時挿入しておいてください。カードが挿入されていないと、地上デジタル放送を視聴することはできません。
・ダッシュボードの上など、高温となるところにカードを放置しないでください。カードの曲がり等により使用できなくなるおそれがあります。
・カードを乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
・カードを破損したり、紛失・盗難にあったときは、㈱ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターにご連絡ください（カード台紙に記載されています）。

著作権および商標などについて

■ 本製品は著作権保護技術を採用しており、ロヴィ社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用にはロヴィ社の許可が必要であり、また、ロヴィ社の特別な許可がない限り、家庭用およびその他一部の鑑賞用での使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

■ 本製品は AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

・AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオを再生する場合
・ライセンスをうけた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合

詳細については米国法人 MPEG LA, LLC（http://www.mpegla.com）をご参照ください。

■ 本製品はデータ放送 BML ブラウザとして株式会社 ACCESS の NetFront® DTV Profile を搭載しています。

※ Access, NetFront は株式会社 ACCESS の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

※ 本製品の一部に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

■ 本製品は日本国内専用です。国外で本製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。

■ 本製品は ARIB（電波産業会）規格に基づいた製品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、製品仕様を変更する場合があります。

■ あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用することはできません。

■ その他、製品または本書に記載されている各社の社名、製品名、サービス名等は各社の商標または登録商標です。

各部のなまえ（リモコン）

数字ボタン
チャンネルを選局したり、数字を入力するときに使います。

d/データボタン
データ放送のある番組の場合、データ放送画面を表示します。

▲/▼/◀/▶ボタン
項目を選ぶのに使います。

決定ボタン
選んだ項目を確定します。

前チャンネルボタン
ひとつ前に見ていたチャンネルに切り換えます。

カラー（青/赤/緑/黄）ボタン
番組表やデータ放送画面などで操作をしたり、項目を選んだりする際に使います。

音量▲▼ボタン
本機の音量を調整します。

ホーム/お出かけボタン
受信チャンネルのモードを設定別に切り換えます。

字幕ボタン
字幕の表示・非表示を切り換えます。

電源ボタン
本機の電源を入/切します。

消音ボタン
一時的に音を消します。
もう一度押すと解除されます。

メニューボタン
メニュー画面を表示します。

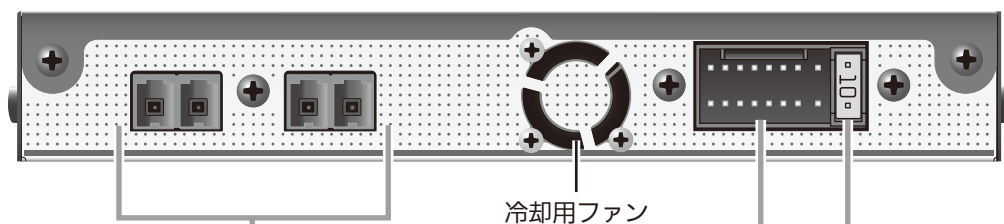
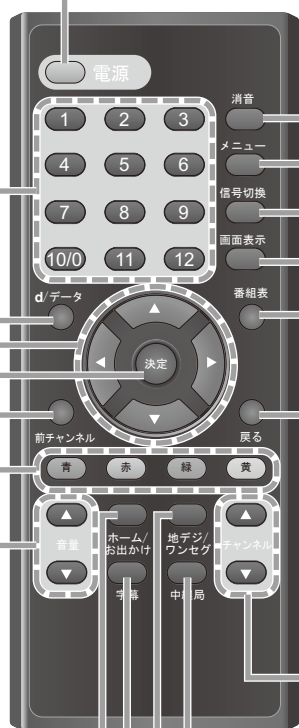
信号切換ボタン
複数の映像や音声などがある番組の場合に、映像や音声を切り換えます。

画面表示ボタン
番組情報・チャンネル番号などを表示します。

番組表ボタン
番組表（番組ガイド）を表示します。

戻るボタン
前の画面に戻ります。

チャンネル▲▼ボタン
チャンネルを順送り／逆送りで選局します。

中継局ボタン
視聴している放送局の中継局または系列局をサーチします。

地デジ/ワンセグボタン
放送（12セグ／ワンセグ）を切り換えます。

各部のなまえ（本体 / リモコン受光器）

■本体（正面）

地上デジタルアンテナ入力端子（ANT1/2, ANT3/4）
地上デジタル放送対応アンテナを接続します。

電源/AV/リモート端子
付属の電源/AV/リモートケーブルを接続します。

ヒューズ
定格10A
（下記「ヒューズについて」参照）

■本体（背面）

保守用端子
本機ソフトウェアのバージョンアップ等に使用します。

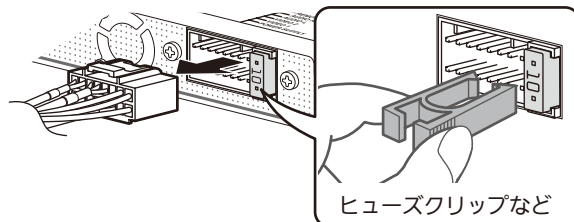
miniB－CASカード挿入口
miniB－CASカード（付属）を挿入します。

■リモコン受信器

リモコン信号受信部
リモコンからの信号を受信します。

ヒューズについて

ヒューズを交換するときは、電源 /AV/リモートケーブルのコネクタをはずし、ヒューズクリップ等を使用して引き抜いてください。

※ヒューズは必ず規定のものをお使いください（定格 10A）。

miniB-CAS カードを挿入する

地上デジタル放送を視聴するには、本機に付属の miniB-CAS（ミニビーキャス）カードが必要です。

ご注意

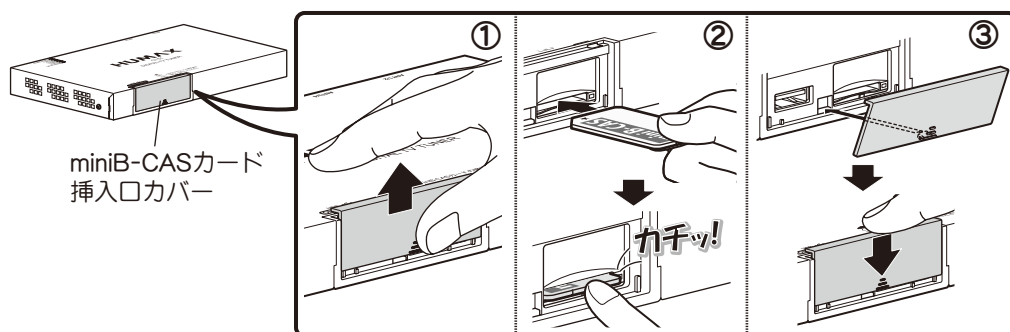
- 本機付属の miniB-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えると miniB-CAS カードは機能しません。
- miniB-CAS カードは奥まで（カチッとロックするまで）挿入してください。
- ご使用中は miniB-CAS カードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■ miniB-CAS カード取り扱い上の注意点

- 折り曲げたり、変形させせない。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC（集積回路）部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

B-CAS カードについてのお問い合わせ（紛失など）
㈱ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
TEL : **0570-000-250**

準備する

1 miniB-CAS カードを取り出します

付属の miniB-CAS カードを台紙から取り出します。

※ miniB-CAS カードのパッケージを開封すると、パッケージに添付されている契約約款に同意したものとみなされます。開封前に必ず契約約款をお読みください。

2 カバーを開けて miniB-CAS カードを挿入します

背面のカード挿入口カバーを矢印の方向に開け（①）、
付属の miniB-CAS カードをスロットに差し込み、カチッと音がするまで押し込みます（②）。

※ カードの挿入方向、および挿入するスロットを間違えないようご注意ください。

3 カード挿入口カバーを閉めます

miniB-CAS カード挿入口カバーを、パチンと音がするまで閉めます（③）。

カードが抜け落ちたりして紛失することのないよう、カードがきちんと挿入されていること、カバーがしっかり閉じていることを再度確認してください。

リモコンを準備する

使いかた

- リモコン裏面の電池ケースを開け、付属のリチウム電池を入れてください。
  （電池の入れかたについては下記「電池交換のしかた」をご覧ください。）
- リモコンの先端部をリモコン受信器に向けて操作してください。
- リモコン操作で本機が動作しない場合は、リモコンの電池寿命が考えられます。この場合は新しい電池に交換してください。
- リモコンを直射日光の当たる場所に放置したり、取り付けないでください。熱により変形したり、誤動作する場合があります。
- リモコン受信部に強い光が当たっていると、リモコン操作がしにくくなります。リモコン受信器にリモコンを近づけて操作するか、またはリモコン受信器の取付位置を変えてください。
- リモコンを落としたり、強い衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり、温度の高いところに置かないでください。

電池交換のしかた

1 電池ケースを引き出します

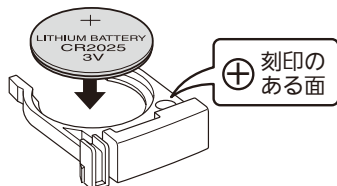
ロック部を内側に押さえながらくぼみにツメを引っ掛けて引き抜きます。

2 電池を入れます

古い電池を取り出し、新しい電池を＋（プラス）側を上にして電池ケースに入れます。

※ 電池の向きにご注意ください。

3 電池ケースを差し込みます

右図の方向でリモコン本体に電池ケースを差し込みます。

使用電池：
リチウム電池 CR2025 ×１個

初期設定をする

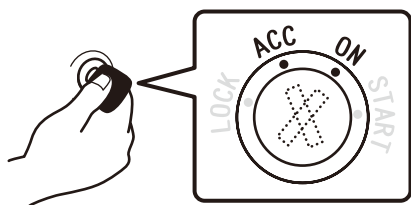
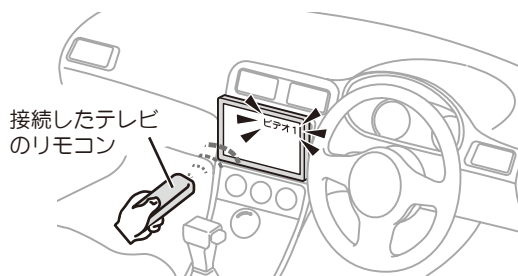
ご購入後はじめて本機の電源を入れたときや本機を初期化（☞ 33 ページ）したときは、自動的に初期設定ウィザード画面が表示されます。
初期設定ウィザードでは、地上デジタル放送の受信に必要な以下の設定を行います。

- **接続テレビ**
  本機を接続するテレビの種類（画面アスペクト比、4 : 3 または 16 : 9）を設定します。
- **郵便番号**
  本機を主にお使いになる地域の郵便番号を設定します。

> お知らせ
> ● 郵便番号を設定しておくと、データ放送サービス利用時に、設定した地域のニュースや天気予報などを受信することができます。

- **ホーム初期スキャン**
  受信可能なチャンネルを自動的に探して本機に登録します。
  ※「プリセットモード」は「ホーム」のままで初期設定をしてください。
  「お出かけ」にすると、ホーム初期スキャンが設定できません。

準備する

1 車両のイグニッションキーを回し、ACC または ON にする

2 本機およびテレビの電源を入れ、テレビの入力を切り換える

テレビ側の入力切換で、本機を接続した入力にテレビを切り換えてください。
テレビ画面に下の初期設定ウィザードが表示されます。

3 ▲ / ▼ で「接続テレビ」を選び、◀ / ▶で項目を選ぶ

接続したテレビのアスペクト比（縦横比）に合わせていずれかを選んでください。

16 : 9	接続するテレビが 16 : 9 のテレビのとき。
4 : 3	接続するテレビが 4 : 3 のテレビのとき。

※ 接続テレビの設定は「表示設定」メニューで変更することもできます（☞ 28 ページ）。

4 ▲ / ▼ で「郵便番号」を選ぶ

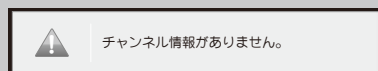
リモコンの数字ボタン（1 ～ 12）で 7 桁の郵便番号を入力する

※ 間違えたときは ◀ / ▶ で修正したい文字にカーソルを移動させ、正しい数字を入力します。
※ 郵便番号の設定は「端末設定」メニューで変更することもできます（☞ 33 ページ）。

5 ▲ / ▼ で「ホーム初期スキャン」を選び、決定 を押す

地域設定画面が表示されます。

6 ▲ / ▼ / ◀ / ▶で該当する地域名を選び、(決定) を押す

チャンネルスキャンが開始されます。

※ チャンネルスキャンには数分程かかります。

※ ホーム初期スキャンは「端末設定」メニューで再度行うこともできます（☞ 32 ページ）。

7 受信結果を確認する

チャンネルスキャンが完了すると、受信結果が一覧表示されます。

※ 表示しきれない場合は▲ / ▼で画面をスクロールできます。

番号	放送局名	チャンネル			
1	NHK総合・東京	011	012	611	
2	NHK教育・東京	021	022	023	621
3					
4	日本テレビ	041	042	641	
5	テレビ朝日	051	052	053	651
6	TBS	061	062	268	661
7	テレビ東京	071	072	073	671
8	フジテレビジョン	081	082	083	681

8 受信結果を保存する

画面下部の「保存」が選ばれていることを確認し、(決定) を押すと受信したチャンネルが登録されます。
受信した一番若いチャンネル番号の放送画面が表示されます。

ご注意

- 手順 **7** の画面で「戻る」を選んだ場合、受信結果は保存されずに前の画面に戻ります。
- 初期設定を完了しないまま初期設定ウィザードを終了した場合、画面に以下のメッセージが表示されます。

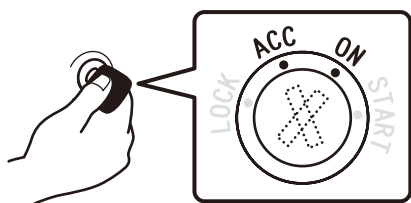
この場合は本機を初期化し、再度初期設定ウィザードをやり直してください。

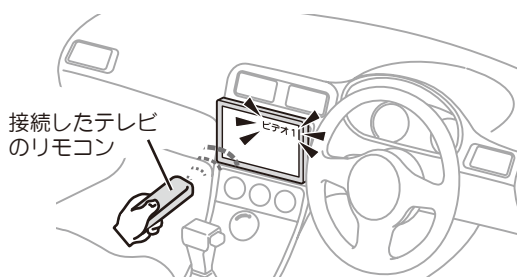
初期化のしかた（☞ 33 ページ）

地上デジタル放送を見る

番組を見るための基本操作

電源を入れる

1 車両のイグニッションキーを回し、ACC または ON にする

2 電源 を押して本機の電源を入れ、テレビの電源を入れてテレビの入力を切り換える

※ テレビ側の入力切換で、本機を接続した入力にテレビを切り換えてください。

テレビ放送画面が表示されます。

電源を切る

車両のイグニッションキーを OFF にするか、リモコンの 電源 を押す

チャンネルを選ぶ

チャンネルの選びかたは次の 3 通りがあります。

■ 数字ボタンで選ぶ

視聴したい放送局の番号（1 〜 12）を押す

お知らせ

- 各放送局の番号は、チャンネルスキャン（ホーム／外出モードの初期／再スキャン）で自動的に割り当てられます（☞ 32 ページ）。
- 割り当てられた放送局の番号は CH 設定メニューで確認することができます（☞ 29 ページ）。

■ 順送りで選ぶ

▲チャンネル / チャンネル▼ を押す

押すごとに、受信できるチャンネルを番号順（順送り／逆送り）に選局します。

■ 番組表から選ぶ

受信できるチャンネル・番組名の一覧表から選局できます（☞ 17 ページ）。

音量を調節する

音量レベルは 20 段階（0 〜 20）で設定できます。

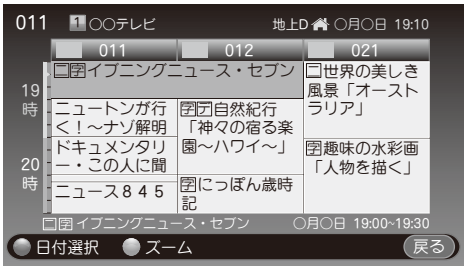
▲音量 / 音量▼ を押す

本機の音量を最大、または最小にしても、さらに音量を調整したいときは、テレビ側で音量を調整してください。

※ 番組や接続するテレビによっては、本機側で音量を上げると音がひずむ場合があります。その場合はテレビ側で音量を調整してください。

■ 音を一時的に消すには（消音）

消音 ボタンを押す

※ もう一度押すと、元の音量に戻ります。

番組表で番組を選ぶ

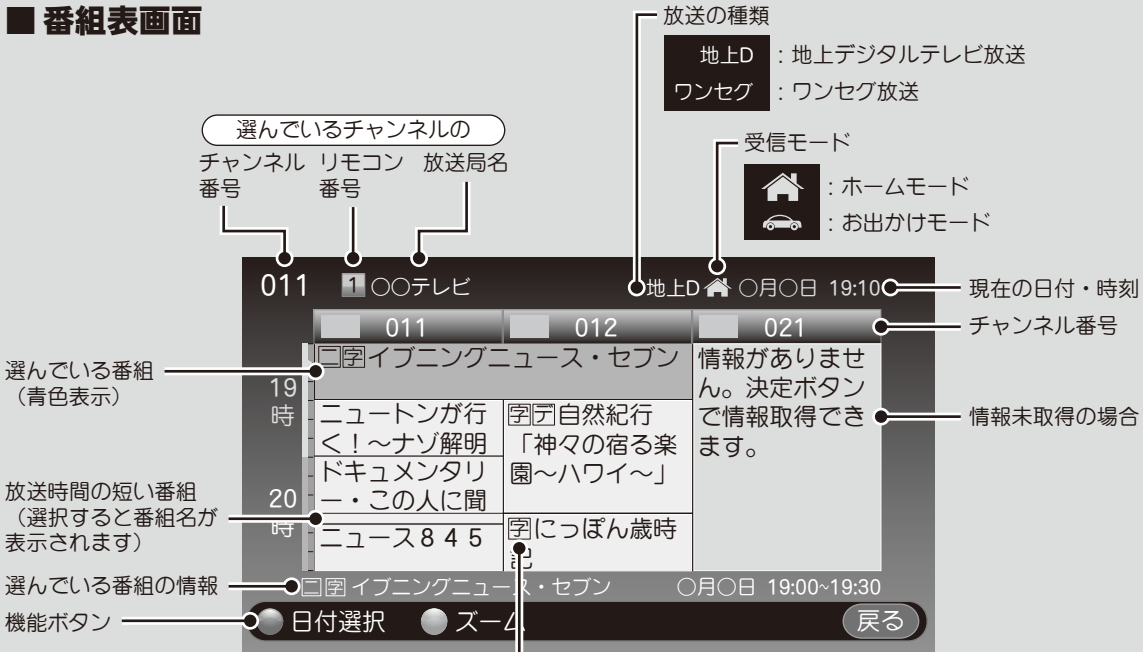
番組表を使って、本機が受信できるチャンネルの放送番組を時間帯別に一覧表示させ、チャンネルを選局できるほか、番組の詳しい情報を見ることができます。

※番組表は最大８日分まで表示されます。

番組表を表示する

番組表 ◯ を押す

お知らせ

- 電源オン後は番組表を表示するまでに約１分程度かかる場合があります。
- 情報が表示されない場合はいったん放送画面でそのチャンネルを視聴し、再度番組表を表示してください。

画面には現在時刻から２時間先の３チャンネル分の番組表が表示されます。

▲ / ▼で時刻を、◀ / ▶ でチャンネルを移動することができます。

※ ◯(戻る) を押すと元の画面に戻ります。

■ 番組表画面

放送の種類

地上D	：地上デジタルテレビ放送
ワンセグ	：ワンセグ放送

受信モード

- （家アイコン）：ホームモード
- （車アイコン）：お出かけモード

選んでいるチャンネルの　チャンネル番号　リモコン番号　放送局名

011 1 ○○テレビ 地上D ○月○日 19:10

011 012 021

二字イブニングニュース・セブン

情報がありません。決定ボタンで情報取得できます。

19時

ニュートンが行く！～ナゾ解明

字デ自然紀行「神々の宿る楽園～ハワイ～」

ドキュメンタリー・この人に聞

20時

ニュース８４５

字にっぽん歳時記

二字 イブニングニュース・セブン ○月○日 19:00~19:30

日付選択 ズーム 戻る

- 現在の日付・時刻
- チャンネル番号
- 情報未取得の場合
- 選んでいる番組（青色表示）
- 放送時間の短い番組（選択すると番組名が表示されます）
- 選んでいる番組の情報
- 機能ボタン

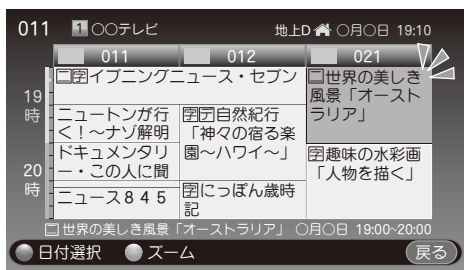
青	日付選択 (☞ 18 ページ)
赤	ズーム (☞ 18 ページ)
戻る	放送画面に戻る

番組により情報がアイコン表示されます

二	二ヶ国語放送 (☞ 21 ページ)	解	音声解説付放送
字	字幕放送 (☞ 21 ページ)	S	ステレオ放送 (☞ 21 ページ)
デ	連動データのある番組 (☞ 19 ページ)	双	双方向通信番組 注）本機では双方向通信はできません。

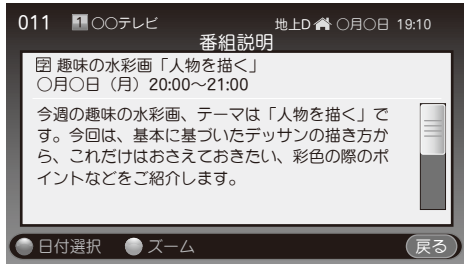
番組表で番組を選ぶ（つづき）

番組表から番組を選ぶ

1　番組表を表示させ、▲ / ▼ / ◀ / ▶ で見たい番組を選ぶ

※ 選択中の番組は青色で表示されます。

ご参考

- 番組表を表示した状態でリモコンの数字ボタン（1 ～ 12）を押すと、数字ボタンに割り当てられたチャンネルの番組表を表示できます。

2　決定 を押す

●現在放送中の番組の場合

選んだ番組の放送画面に切り換わります。

●これから放送される番組の場合

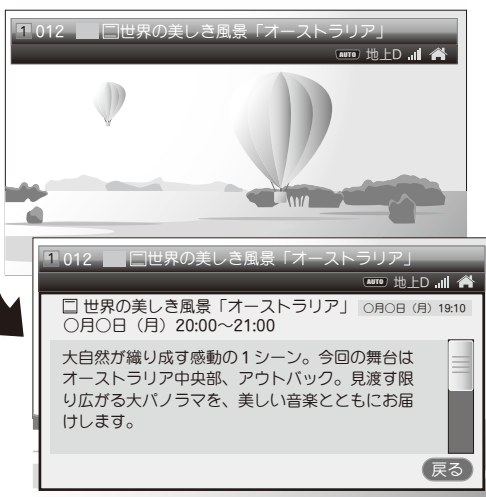
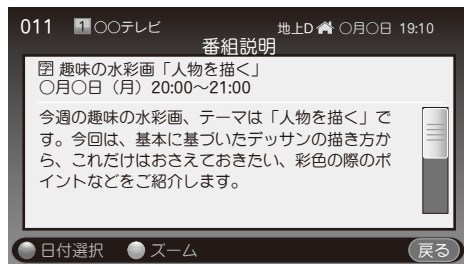
選んだ番組の番組説明が表示されます。

番組説明を見る

番組説明には、番組の内容説明をはじめ、映像・音声情報など、選んだ番組に関するさまざまな情報が表示されます。

■ 視聴している番組の番組説明を見る

番組を視聴中に 画面表示 を２回押す

１回押すとタイトル表示、もう一度押すと番組説明が表示されます。

※ 情報が多いときは▲ / ▼で画面をスクロールできます。

※ もう一度 画面表示 を押すか、戻る を押すと元の画面に戻ります。

■ これから放送される番組の番組説明を見る

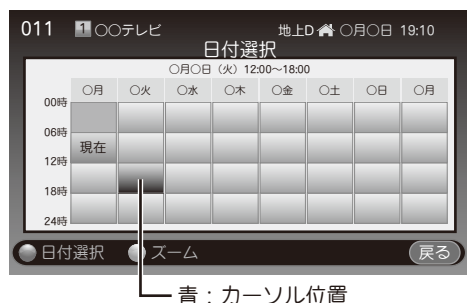
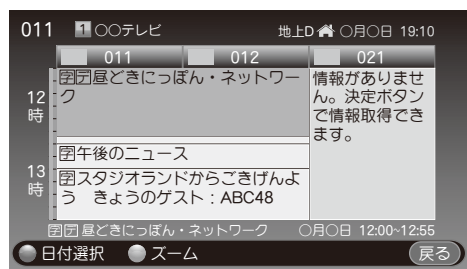
番組表から▲ / ▼ / ◀ / ▶ で番組を選び、決定 を押すと表示されます。

※ 戻る を押すと元の画面に戻ります。

番組表を便利に使う

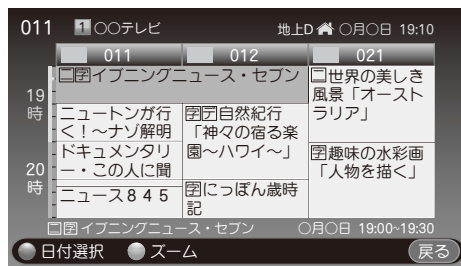
指定した日時の番組表を見る（日付選択）

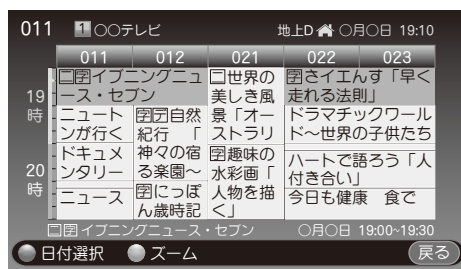
日時を指定して、現在から最大で８日先までの番組表を見ることができます。

1 **番組表の表示中に（青）（日付選択）を押す**

日付選択画面が表示されます。

※（戻る）を押すと元の画面に戻ります。

2 **▲ / ▼ / ◀ / ▶ で見たい日時を選ぶ**

3 **（決定）を押す**

選んだ日時の番組表が表示されます。

チャンネル表示数を変える（ズーム）

番組表１画面に表示できるチャンネル数を変えることができます。

番組表の表示中に（赤）（ズーム）を押す

押すたびに３チャンネル表示・５チャンネル表示に切り換わります（初期値は３チャンネル表示です）。

● 3チャンネル表示

● 5チャンネル表示

※（戻る）を押すと元の画面に戻ります。

地上デジタル放送を見る

データ放送を見る（d/ データ）

本機はデータ放送の受信ができます。データ放送には以下の 2 種類があります。

- **連動データ放送**
  テレビチャンネルにより提供される、番組関連の情報やニュース、気象情報などです。
- **独立データ放送**
  主に文字と静止画などにより、ニュースや気象情報、株式市況などの情報を提供する放送サービスです。

お知らせ

- 「独立データ放送」を受信するには設定が必要です。
  （初期設定では受信しない設定になっています。）
  設定のしかたは「地上デジタル選局対象」（☞ 25 ページ）をご覧ください。
- 本機では以下のデータ放送には対応しておりません。
  - ・ワンセグデータ放送
  - ・双方向通信が必要な番組（クイズなどの視聴者参加型番組）

連動データ放送を見る

1 放送を視聴中に d/データ を押す

データ放送画面が表示されます。
（画面はイメージです）

2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ で見たい項目を選び、決定 を押す

操作に使用するボタンは、番組により異なる場合があります。その場合は画面に表示される指示に従って操作してください。

●連動データ放送を終了するには

d/データ を押すとテレビ画面に戻ります。

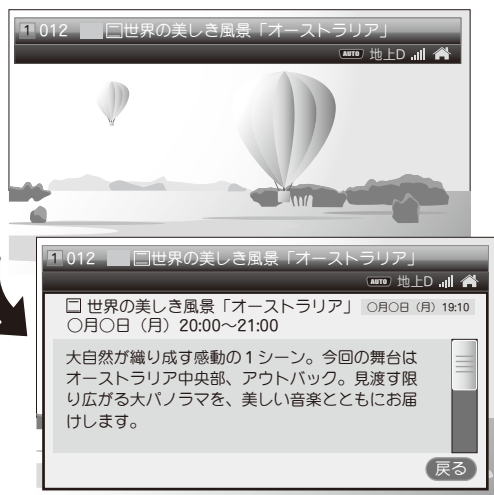
ご参考

- チャンネルを切り換えた直後など、画面左下に「データを取得中です」と表示されることがあります。この表示が出ているあいだは d/データ を押してもデータ放送画面に切り換わりません。

- データ放送の情報量が多い場合は、表示するまでに時間がかかることがあります。
- データ放送番組の表示中にチャンネルを切り換えた場合、データ放送画面は消えます。

地上デジタル放送を見る

チャンネル番号などを表示する（画面表示）

現在視聴している番組の情報（番組名やチャンネル番号、受信モード（ホーム / お出かけ）、電波受信強度など）が表示されます。

放送を視聴中に 画面表示 を押す

画面上部に情報バーが表示されます。

もう一度 画面表示 を押すと番組説明が表示されます。

さらにもう一度押すと放送画面に戻ります。

直前の番組を見る（前チャンネル）

現在視聴しているチャンネルと直前に視聴していたチャンネルとを、ボタンのひと押しで簡単に切り換えできます。

放送を視聴中に 前チャンネル を押す

直前に視聴していたチャンネルに切り換わります。ボタンを押すごとに交互に切り換わります。

現在視聴中のチャンネル

前に見ていたチャンネル

地上デジタル放送を見る

字幕を切り換える（字幕）

字幕の表示・非表示はリモコンボタンで切り換えることができます。

字幕のある放送を視聴中に 字幕 を押す

押すたびに字幕のオン（表示）・オフ（非表示）が切り換わります。

※ 字幕のない番組の場合は、オンに切り換えても字幕は表示されません。

※ 初期設定値をユーザー設定メニューで変えることができます（☞ 26 ページ）。

映像・音声・字幕を切り換える（信号切換）

複数の映像や音声、字幕などがある番組では、お好みに合わせてこれらを切り換えることができます。

1 放送を視聴中に 信号切換 を押す

設定画面が表示されます。（画面は一例です）

①	マルチビュー放送のとき
②	映像が複数のとき
③	音声が複数のとき
④	二重音声のとき
⑤	データ放送が複数のとき
⑥	字幕の表示／非表示 ※ 初期設定値をユーザー設定メニューで変えることができます（☞ 26 ページ）。

※ 設定できる項目および内容は、番組により異なります。

2 ▲ / ▼で項目を選び、◀ / ▶ で設定する

設定が終わったら 戻る を押すとテレビ画面に戻ります。

ワンセグ放送を見る（地デジ / ワンセグ）

地上デジタル放送サービスには、「12 セグ放送 *」と「ワンセグ放送」があります。
12 セグ放送を受信中、映像や音声の乱れや途切れが生じた場合にワンセグ放送に切り換えることで、安定して受信できることがあります。

* 本機では 12 セグ放送は「地上 D」と表記されます。

> **お知らせ**
> ● 本機は、地デジ／ワンセグの切り換えを自動で行う機能を搭載しています。設定のしかたなど、詳しくは「受信モード」（☞ 26 ページ）参照）をご覧ください。

放送（12 セグ放送）を視聴中に **を押す**

画面上部の情報バーに「ワンセグ」と表示されます。

押すたびに 12 セグ・ワンセグが切り換わります。

> **ご参考**
> ● ワンセグ放送はおもに移動体端末向けの放送のため、12 セグ放送に比べて画質や音質は劣るものの、放送電波の到達距離は 12 セグ放送よりも広く、送信局から離れた場所でも安定して受信できる可能性が高くなります。
> ● ワンセグ放送視聴中に別のチャンネルに切り換えた場合、そのチャンネルの「12 セグ放送」を受信します。ワンセグ放送を受信するには再度切り換えを行ってください。
> ● ワンセグ放送を行っていないチャンネルを視聴中にボタンを押しても切り換わりません。

中継局／系列局を変える（中継局）

受信中の放送局が複数のチャンネル（中継局）を使って放送しているか、または他地域で系列局が開局されていれば、電波の受信状況が悪化した際に受信状態の最適な放送局を探して受信できます。

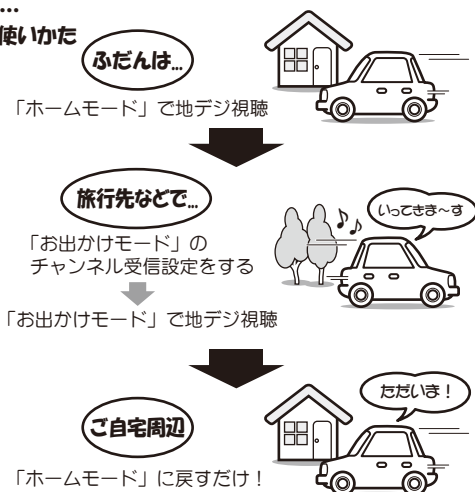
お知らせ
- 本機は、電波の受信状況が悪化した際に自動でサーチ動作を行う機能を搭載しています。設定のしかたなど、詳しくは「放送局自動スキャン」（☞ 33 ページ）をご覧ください。

放送を視聴中に 中継局 を押す

サーチ中は画面右下に「放送局検索中です」と表示されます。

※サーチ中は映像が表示されません。

サーチの結果、放送局が見つかった場合はその放送画面に切り換わります。

ご参考
- 同じ系列局であっても、異なる番組を放送している場合があります。

ご注意
- 「放送局検索中です。」の画面が表示されたままの状態が続き、中継局 を押しても画面が切り換わらない場合は、受信信号がない、あるいはアンテナの接続に不具合が発生していることが考えられます。

  他のチャンネルに切り換えても症状が変わらない場合は、アンテナの接続（☞ 38 ～ 40 ページ）を確認してください。

チャンネルの設定を切り換える（ホーム / お出かけ）

本機は、受信チャンネルを「ホームモード」（ご自宅周辺）／「お出かけモード」（旅行先など）の 2 つのモードに登録し、受信エリアに応じて切り換えて視聴することができます。

放送を視聴中に ホーム/お出かけ を押す

画面上部の情報バーにあるアイコンが切り換わります。

※番組表などに表示されるアイコンも同様に切り換わります。

押すたびにホームモード・お出かけモードが切り換わります。

お知らせ
- あらかじめ、お出かけモードのチャンネル受信設定をしておく必要があります。

  「ホームモード」の受信チャンネル設定は初期設定（☞ 13 ページ）時に完了しています。ホームモード、お出かけモードの初期スキャン、再スキャンについては「デジタル受信設定」（☞ 32 ページ）をご覧ください。

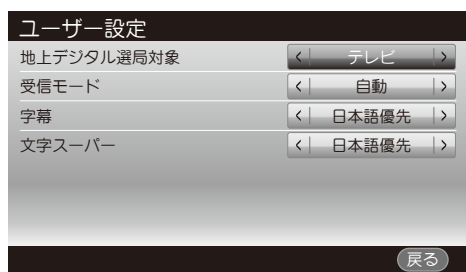
メニュー操作のしかた

メニューには［ユーザー設定］、［表示設定］、［チャンネル設定］、［端末設定］、［メール］、［システム情報］の 6 つがあります。各メニューから項目を選んで設定したり、設定内容を確認したりできます。
各設定項目については、次ページのメニュー一覧表をご覧ください。

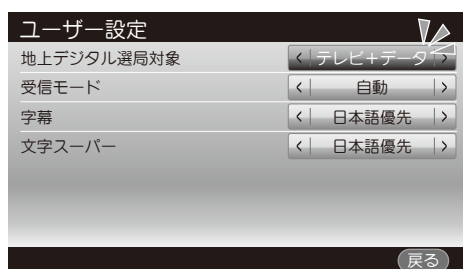
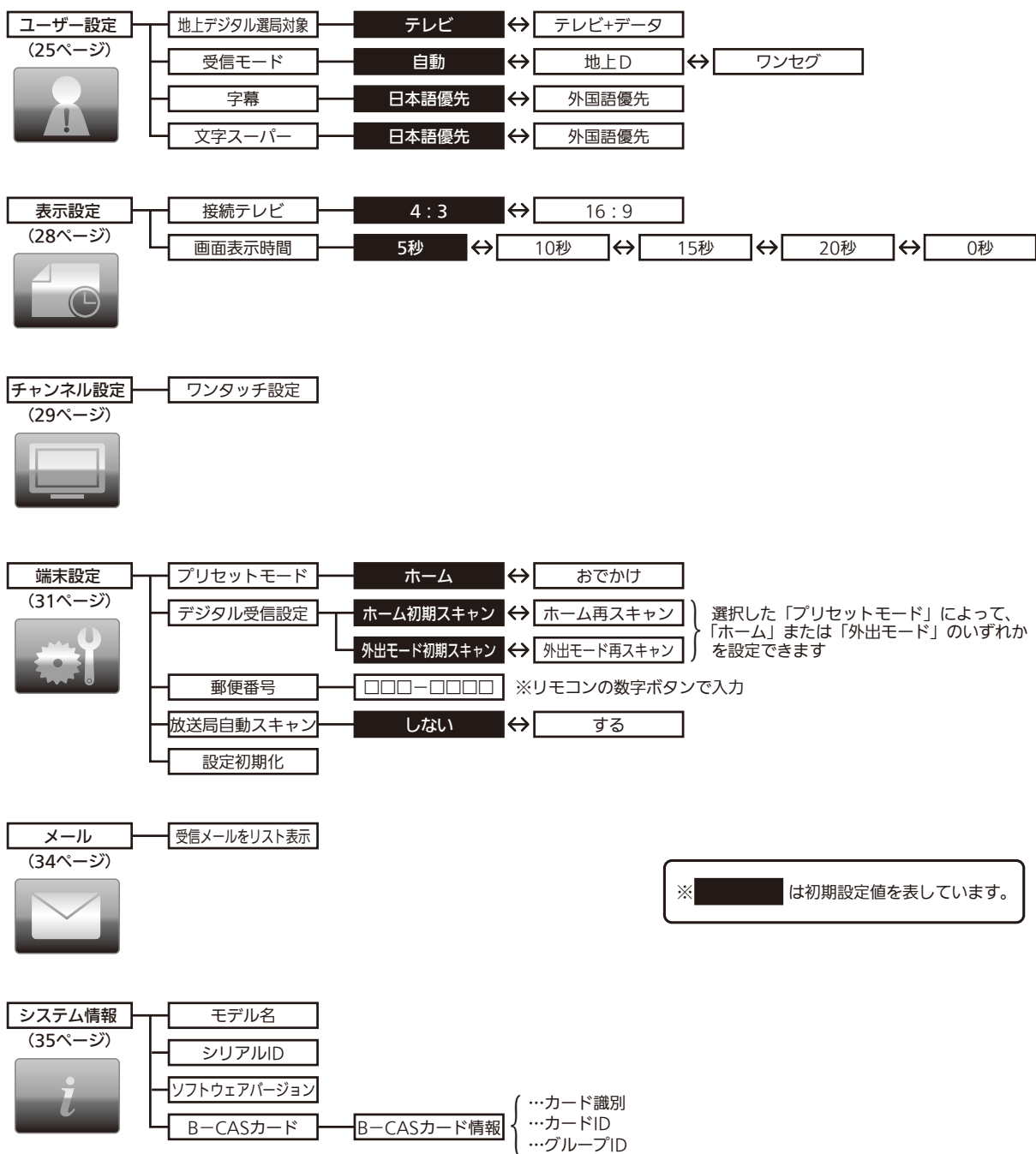
1 メニュー **ボタンを押す**

メニュー画面が表示されます。

2 **▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンでメニューの種類を選び、** 決定 **ボタンを押す**

［ユーザー設定］、［表示設定］、［チャンネル設定］、［端末設定］、［メール］、［システム情報］の中から設定したいメニューを選びます。

選んだメニューの設定項目が表示されます。

※ 操作を誤った場合は 戻る を押すとひとつ前の画面に戻ります。

3 **▲ / ▼ ボタンでメニュー項目を選び、◀ / ▶ ボタンで設定値を選ぶ**

4 戻る **ボタンを押す**

設定が保存され、メニュー画面に戻ります。

> お知らせ
> - 項目設定後、すべての設定を初期（工場出荷時）状態に戻したいときは、設定初期化を行ってください（☞ 33 ページ）。

メニュー一覧表

設定する

ユーザー設定

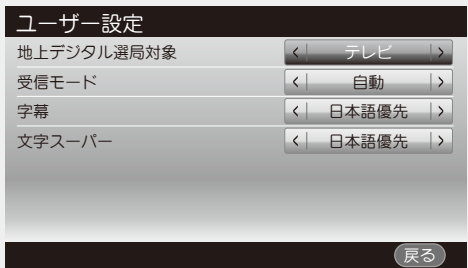
ユーザー設定メニューでは、視聴に関する各種設定を行います。

ユーザー設定メニューを表示するには

1 メニュー ◯ **を押す**

メニュー画面が表示されます。

2 ▲/▼/◀/▶ **で「ユーザー設定」を選び、**(決定) **を押す**

「ユーザー設定」画面が表示されます。

地上デジタル選局対象

チャンネルを選局する際や番組表を表示する際に、独立データ放送*チャンネルを受信する・しないを設定します。(*下記ご参考参照)

1 メニュー ◯ **を押す**

2 ▲/▼/◀/▶ **で「ユーザー設定」を選び、**(決定) **を押す**

3 ▲/▼ **で「地上デジタル選局対象」を選ぶ**

4 ◀/▶ **で項目を選ぶ**

テレビ+データ	テレビ放送サービスと独立データ放送サービスの両方を受信します。
テレビ	テレビ放送サービスのみ※受信します。

※「テレビ」に設定した場合でも、「連動データ放送」(テレビチャンネルが提供する番組関連の情報やニュース、気象情報など)は受信できます。

5 ◯ 戻る **を押す**

ご参考

● **独立データ放送**

ニュースや気象情報、株式市況などの情報を、主に文字と静止画などにより提供する放送サービスです。

設定する

受信モード

視聴している放送の受信レベルが低くなった際、自動的にワンセグ放送に切り換えるか、電波の受信状況に関わらず、ワンセグ放送または 12 セグ放送のいずれかに固定するかを設定します。

1 メニュー を押す

2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ で「ユーザー設定」を選び、決定 を押す

3 ▲ / ▼ で「受信モード」を選ぶ

4 ◀ / ▶ で項目を選ぶ

自動	電波の受信状況に応じて、自動的にワンセグ放送と 12 セグ放送を切り換えて受信します。
地上 D	12 セグ放送のみ受信します。
ワンセグ	ワンセグ放送のみ受信します。

5 戻る を押す

お知らせ
- 「自動」に設定すると 12 セグの放送番組を視聴中に受信レベルが低下した際、自動的にワンセグ放送に切り換えます。ただし、チャンネルによってはワンセグ放送・12 セグ放送とで異なる番組を放送している場合があります。

字幕

放送に付加して送られてくる、字幕表示の言語設定を行います。

ご参考
- **字幕**
  放送中の映像・音声と同期した字幕サービスです。

1 メニュー を押す

2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ で「ユーザー設定」を選び、決定 を押す

3 ▲ / ▼ で「字幕」を選ぶ

4 ◀ / ▶ で項目を選ぶ

日本語優先	字幕を日本語で表示します。
外国語優先	外国語の字幕がある場合は、字幕を外国語で表示します。
表示しない	字幕を表示しません。

※「外国語優先」に設定している場合でも、放送局側で外国語の字幕を送出していない場合は、日本語で表示します。

5 戻る を押す

お知らせ
- 「外国語」の言語の種類は、番組に依存します。
- 放送局側で字幕表示を消せない設定にしている番組もあります。

設定する

文字スーパー

放送に付加して送られてくる、文字スーパー表示の言語設定を行います。

ご参考
● **文字スーパー**
ニュース速報や気象警報など、放送中の映像・音声と同期していない字幕サービスです。

1 メニュー **を押す**

2 **▲/▼/◀/▶ で「ユーザー設定」を選び、決定 を押す**

3 **▲/▼ で「文字スーパー」を選ぶ**

4 **◀/▶ で項目を選ぶ**

日本語優先	文字スーパーを日本語で表示します。
外国語優先	外国語の文字スーパーがある場合は、字幕を外国語で表示します。
表示しない	文字スーパーを表示しません。

※「外国語優先」に設定している場合でも、放送局側で外国語の文字スーパーを送出していない場合は、日本語で表示します。

5 戻る **を押す**

お知らせ
●「外国語」の言語の種類は、番組に依存します。

表示設定

表示設定メニューでは、画面表示に関する各種設定を行います。

表示設定メニューを表示するには

1 メニュー を押す

メニュー画面が表示されます。

2 ▲/▼/◀/▶ で「表示設定」を選び、決定 を押す

「表示設定」画面が表示されます。

接続テレビ

本機を接続するテレビの画面アスペクト比（縦横比）に合わせて設定します。

1 メニュー を押す

2 ▲/▼/◀/▶ で「表示設定」を選び、決定 を押す

3 ▲/▼ で「接続テレビ」を選ぶ

4 ◀/▶ で項目を選ぶ

16 : 9	接続するテレビが 16 : 9 のテレビのとき。
4 : 3	接続するテレビが 4 : 3 のテレビのとき。

5 戻る を押す

画面表示時間

チャンネルを選局した際に画面上部に表示される情報バーの表示時間を設定します。

1 メニュー を押す

2 ▲/▼/◀/▶ で「表示設定」を選び、決定 を押す

3 ▲/▼ で「画面表示時間」を選ぶ

4 ◀/▶ で項目を選ぶ

0 秒	情報バーを表示しません。
5 秒	選局後、情報バーを 5 秒間表示します。
10 秒	選局後、情報バーを 10 秒間表示します。
15 秒	選局後、情報バーを 15 秒間表示します。
20 秒	選局後、情報バーを 20 秒間表示します。

5 戻る を押す

チャンネル設定

チャンネル設定メニューでは、初期設定やデジタル受信設定でリモコンの数字ボタン（①～⑫）に割り当てられたワンタッチチャンネル番号を変更することができます。

チャンネル設定メニューを表示するには

1 メニュー を押す

メニュー画面が表示されます。

2 ▲/▼/◀/▶ で「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

「チャンネル設定」画面が表示されます。
（画面は一例です）

ワンタッチ設定

リモコンの数字ボタン（①～⑫）に割り当てるワンタッチチャンネル番号を変更します。

お知らせ

- ワンタッチチャンネルは「ホーム」・「お出かけ」それぞれ個別に設定することができます。
  ワンタッチ設定画面を開くと、現在選択されているプリセットモード（「ホーム」または「お出かけ」）の設定状態が表示されます。
  プリセットモードの変更は「端末設定」の「プリセットモード」（☞ 31 ページ）で行います。

設定する

次ページへ続く

ワンタッチチャンネルを割り当てる

1 メニュー を押す

2 ▲/▼/◀/▶ で「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

3 ▲/▼/◀/▶ で割り当てたいボタンを選び、決定 を押す

※ 割り当てたいボタンはリモコンの ① ～ ⑫ ボタンを押して直接選ぶこともできます。

確認画面が表示されます。

4 ◀/▶ で「追加」を選び、決定 を押す

チャンネルリストが表示されます。

5 ▲/▼/◀/▶ で割り当てたいチャンネルを選び、決定 を押す

※ チャンネルを選ぶときは▲ / ▼ボタンで1個ずつ移動、◀ / ▶ボタンでページ移動できます。

チャンネルが登録されます。

6 戻る を押す

ワンタッチチャンネル割り当てを削除する

1 メニュー を押す

2 ▲/▼/◀/▶ で「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

3 ▲/▼/◀/▶ で割り当てを削除したいボタンを選び、決定 を押す

確認画面が表示されます。

※ 割り当てたいボタンはリモコンの ① ～ ⑫ ボタンを押して直接選ぶこともできます。

4 ◀/▶ で「削除」を選び、決定 を押す

割り当てが削除されます。

5 戻る を押す

端末設定

端末設定メニューでは、放送の受信に関する各種設定を行います。

端末設定メニューを表示するには

1 メニュー **を押す**

メニュー画面が表示されます。

2 ▲/▼/◀/▶ で「端末設定」を選び、 決定 **を押す**

「端末設定」画面が表示されます。

プリセットモード

本機の受信モードを「ホーム」または「お出かけ」に切り換えます。

1 メニュー **を押す**

2 ▲/▼/◀/▶ で「端末設定」を選び、 決定 **を押す**

3 ▲/▼ で「プリセットモード」を選ぶ

4 ◀/▶ で項目を選ぶ

ホーム	受信モードを「ホーム」モードに切り換えます。
お出かけ	受信モードを「お出かけ」モードに切り換えます。

※「プリセットモード」の切り換えに連動して「デジタル受信設定」も切り換わります。

5 戻る **を押す**

お知らせ

- 「ホーム」または「お出かけ」モードへの切り換えは、リモコンの ホーム/お出かけ でも行えます。

設定する

デジタル受信設定

「ホーム」モードまたは「お出かけ」モードのチャンネルスキャンを行います。
初期スキャン・再スキャンとも設定手順は同じです。ここではホーム初期スキャンを例に説明します。

■ ホーム / お出かけ初期スキャン・再スキャン

引越しなどで、ホームモードの受信チャンネル設定を変更する場合や、お出かけモードの受信チャンネル設定を行う場合は、下記手順に従って受信チャンネルスキャンを行ってください。

1 メニュー **を押す**

2 **▲ / ▼ / ◀ / ▶ で「端末設定」を選び、決定 を押す**

3 **▲ / ▼ で「プリセットモード」を選び、初期スキャンを行いたいモードを◀ / ▶ で選ぶ**

「デジタル受信設定」欄にある、いずれか選んだモードの初期スキャン／再スキャンボタンが選べるようになります。

4 **▲ / ▼で「ホーム（お出かけ）初期スキャン」を選び、決定 を押す**

チャンネルスキャンが開始されます。

※ チャンネルスキャンには数分程かかります。

5 **受信結果を確認する**

チャンネルスキャンが完了すると、受信結果が一覧表示されます。

※ 表示しきれない場合は▲ / ▼で画面をスクロールできます。

6 **受信結果を保存するには 決定 を押す**

受信したチャンネルが登録されます。
受信した一番若いチャンネル番号の放送画面が表示されます。

郵便番号

本機を主にお使いになる地域の郵便番号を設定します。設定しておくと、データ放送サービス利用時に、設定した地域のニュースや天気予報などを受信することができます。

1 メニュー **を押す**

2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ **で「端末設定」を選び、** 決定 **を押す**

3 ▲ / ▼ **で「郵便番号」を選ぶ**

4 **リモコンの数字ボタン（** 1 **～** 12 **）で7桁の郵便番号を入力する**

※ 間違えたときは◀ / ▶で修正したい文字にカーソルを移動させ、正しい数字を入力します。

5 戻る **を押す**

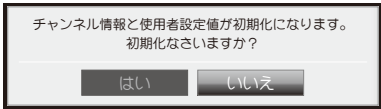
放送局自動スキャン

視聴中のチャンネルの受信感度が下がったとき、より強い受信感度の得られる放送局（中継局または系列局）を自動で探す・探さないを設定します。

1 メニュー **を押す**

2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ **で「端末設定」を選び、** 決定 **を押す**

3 ▲ / ▼ **で「放送局自動スキャン」を選ぶ**

4 ◀ / ▶ **で項目を選ぶ**

する	自動スキャンをするとき。
しない	自動スキャンをしないとき。

5 戻る **を押す**

設定初期化

すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。

1 メニュー **を押す**

2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ **で「端末設定」を選び、** 決定 **を押す**

3 ▲ / ▼ **で「設定初期化」を選び、** 決定 **を押す**

確認メッセージが表示されます。

4 ◀ / ▶ **で「はい」を選び、** 決定 **を押す**

初期化が開始されます。
初期化が完了すると、初期設定ウィザード画面（☞ 13 ページ）が表示されます。

ご注意

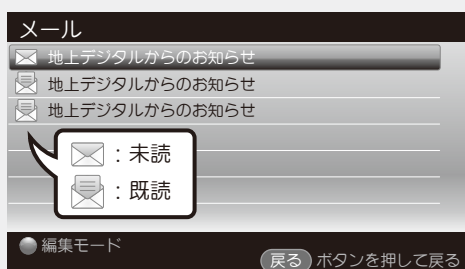
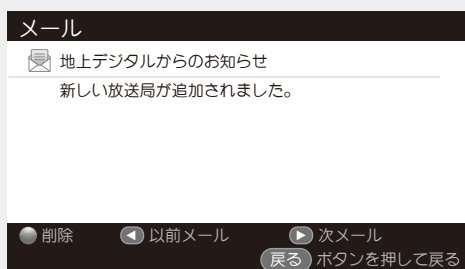
- 初期化中は、絶対に電源を切らないでください。
- 初期化中は、決定（中止）以外のボタン操作はできません。

設定する

放送メール

放送局からのお知らせ（メールメッセージ）を見ることができます。

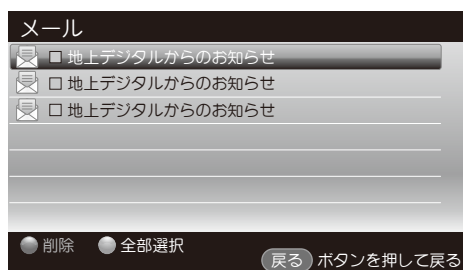
メールを表示するには

1 メニュー ボタン **を押す**

メニュー画面が表示されます。

2 **▲ / ▼ / ◀ / ▶ で「メール」を選び、決定 を押す**

「メール」画面が表示されます。

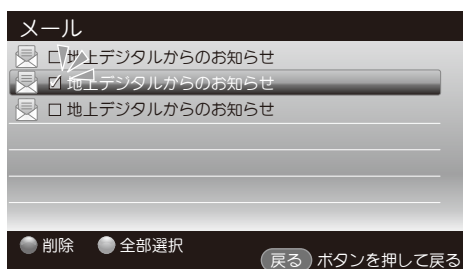
3 **▲ / ▼ で見たいメールを選び、決定 を押す**

選んだメールの内容が表示されます。
赤（削除）で表示中のメールを削除したり、◀ / ▶で他のメールを表示できます。

ご注意

- メールは最大 10 件まで保存されます。10 件を超えて新たに受信した場合は、一番古いメールから削除されます。

■ メールを削除する

読み終えたメールを全件一括、または個別に選んで削除することができます。

1 **左記の手順 2 で 赤（編集モード）を押す**

編集モード画面が表示されます。

2 **<全件一括して削除する場合>**
青（全部選択）を押す

<1 件ずつ選ぶ場合>
▲ / ▼ で削除したいメールを選んで 決定 を押す

選んだメールには「✓」が付きます。

3 **赤（削除）を押す**

確認メッセージが表示されます。

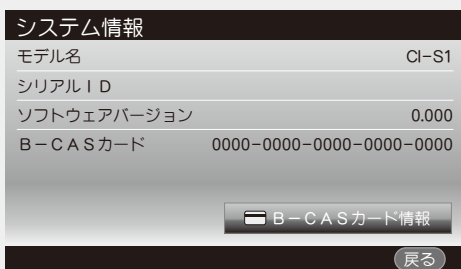
4 **削除するには ◀ / ▶ で「はい」を選び、決定 を押す**

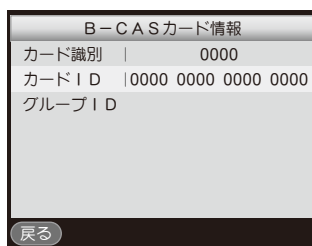
選んだメールが削除されます。

システム情報

システム情報メニューでは、本機に関する各種情報を見ることができます。

システム情報メニューを表示するには

1 メニュー **を押す**

メニュー画面が表示されます。

2 **▲/▼/◀/▶ で「システム情報」を選び、決定 を押す**

「システム情報」画面が表示されます。

B-CAS カード情報

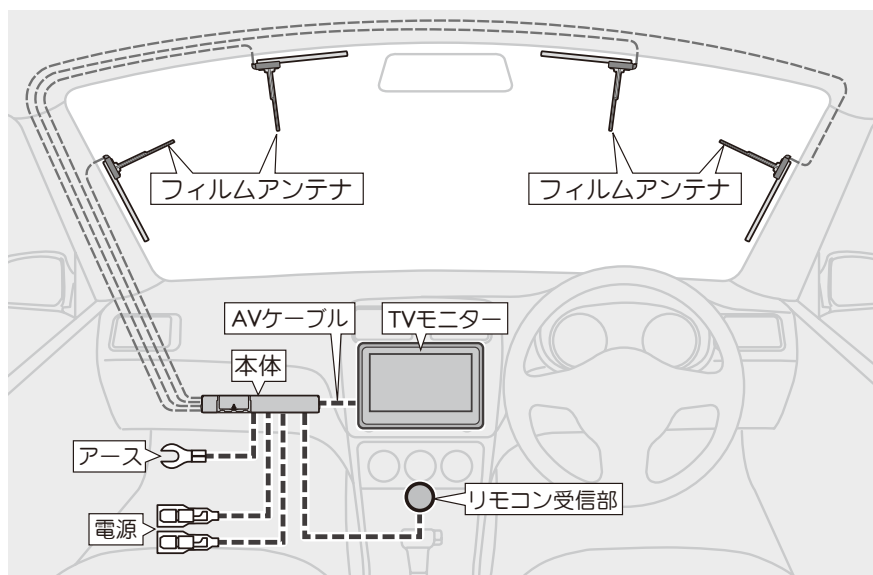
お使いの B-CAS カードに関するさらに詳しい情報を確認することができます。

システム情報メニューを表示し、決定 を押す

B-CAS カードに関するさらに詳しい情報が表示されます。

終了するには 戻る を押す

元の画面に戻ります。

設定する

本体およびアンテナ設置場所の確認

本機を他の機器と接続する際は、接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり正しく接続してください。

■ 設置・接続図（例）

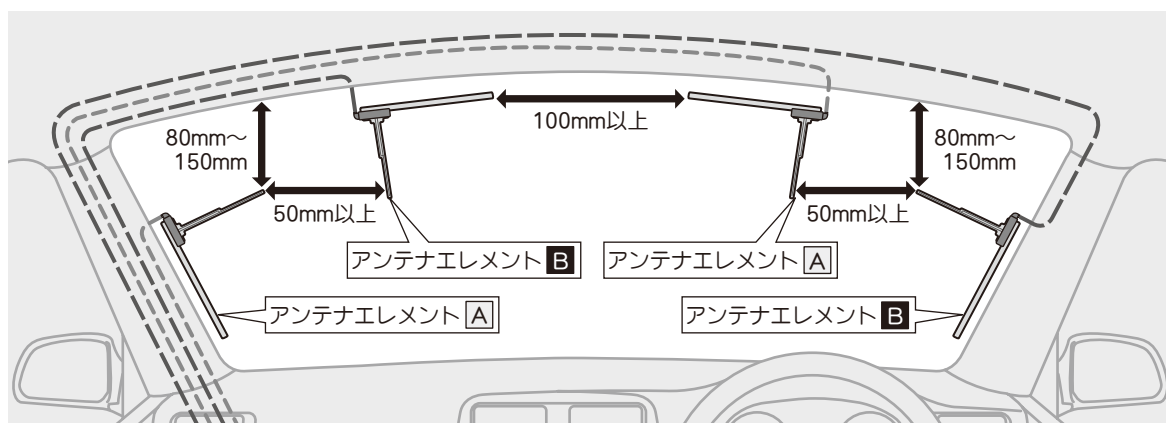
本体の設置場所について

付属品の各ケーブル長を考慮して（下表参照）、本体の設置場所を選定してください。

アンテナケーブル	4m
AV ケーブル	3m
リモコン受信部ケーブル	3m

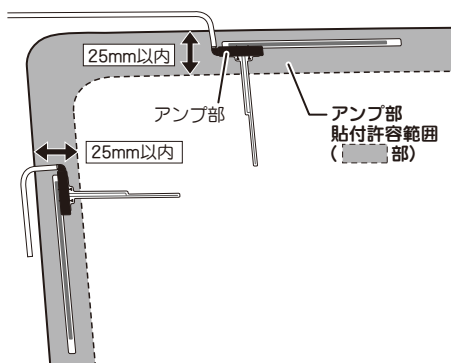
本体を以下のような場所に取り付けないでください。

- 視界を遮るなど、運転の妨げとなるところ
- 保安部品を固定しているボルトやナット部分
- 乗降の妨げとなるところ
- 直射日光やヒーターの風があたるところ
- ダクトなど発熱する場所の近く
- 熱のこもる場所（カーペットの下など）
- 水やほこりのかかりやすいところ

アンテナ貼付位置の確認

1 付属の地上デジタル放送受信用アンテナ（2対）はフロントガラス室内側の貼付許容範囲内に貼り付けます。上図および取付概略図（次ページ）を参照してアンテナ貼付位置を確認してください。

2 アンテナやアンテナケーブルを仮止めし、2 対のアンテナケーブルおよび他のケーブル類が十分に届く位置に本体の設置場所を選定します。

アンテナの貼り付け

取付上のお願い

- アンテナはフロントウィンドウ室内側に貼り付けます。それ以外の場所には貼り付けないでください。
- 車種により電波が受信できなかったり、受信性能が低下する場合があります。
  例）・ 電波を通さないガラス（熱反射ガラス、断熱ガラスなど）
  ・ 電波不透過フィルム（ミラーフィルム、蒸着フィルムなど）を施工したウィンドウ
- アンテナケーブル配線のため、ルーフライニングおよびサイドピラーカバーなどの内張りを一時的に取りはずす場合があります。
- アンテナ、アンプおよびアンテナケーブルを揮発性のもの（ベンジン、シンナー、アルコールなど）で拭かないでください。
- フィルムアンテナを折り曲げたりキズをつけたりしないでください。

貼り付け前の準備

1 車のエンジンを OFF にし、バッテリーのマイナス側ケーブルをはずします。

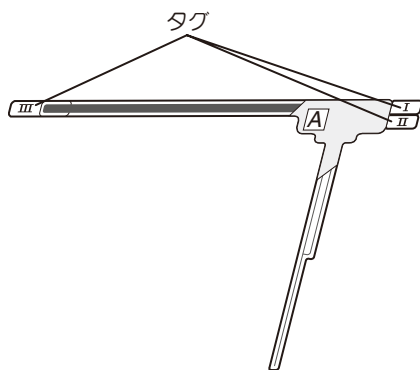
2 アンテナ貼付面のガラスに付着している汚れや水分を、付属のクリーナーできれいにふき取ったあと、ガラス面を乾かします。

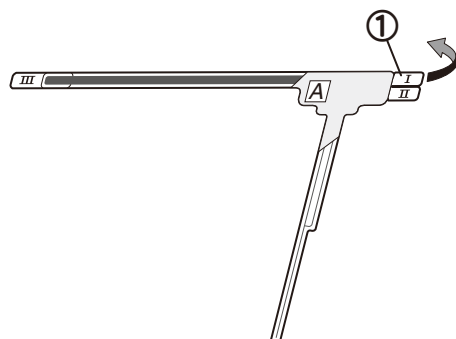
3 必要に応じてルーフライニング、ピラーカバーを取りはずします。

■ 取付概略図

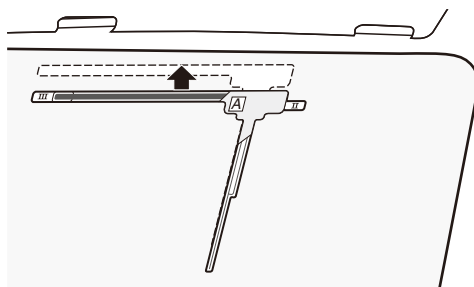
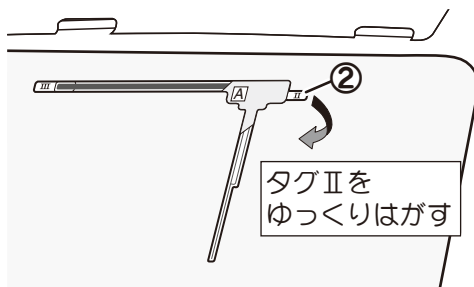
- **アンテナアンプ部の貼付許容範囲**
  国土交通省の定める保安基準に適合するよう、必ずアンテナアンプ部が右図に示す範囲内に収まる位置に貼り付けてください。

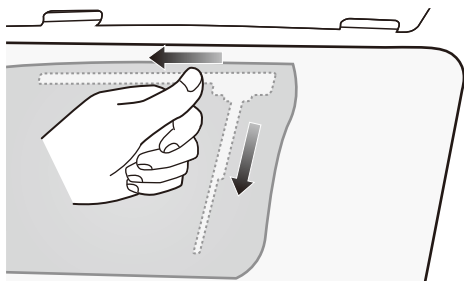
アンテナアンプ部（給電部）がガラスの端(セラミックラインがある場合はセラミックライン内側の端)から25mm以内に収まる位置に貼り付けてください

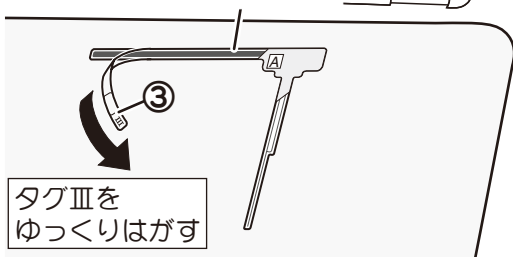
※ セラミックラインの上に貼り付けると本来の性能を発揮できない場合があります。

アンテナ貼り付け

ご注意

- セパレータをはがしたあとは、アンテナの接着面に手を触れないでください。手の皮脂や汚れなどで、貼り付かなくなったり、貼り付けが不十分になる場合があります。また故障や接触不良の原因となります。
- フィルムアンテナを貼り付ける際は、しわができたり空気が入らないよう、ゆっくりと端から貼り付けてください。

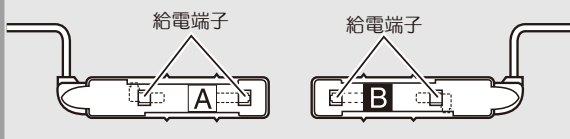
前ページの「取付概略図」を参照して４本のフィルムアンテナを貼り付けます。

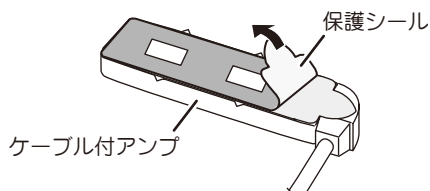
※各フィルムアンテナにはⅠ、Ⅱ、Ⅲと番号が記されているタグがあります。手順に従い、それらのタグを順にはがして取り付けを行います。

1 フィルムアンテナのタグⅠをつまんで、ゆっくりとセパレータをはがします。

※セパレータをはがしたあとは、接着面に手を触れないでください。

2 接着面がガラス面になるようにして、フィルムアンテナを貼付位置に貼り付けます。

※フィルムアンテナは車両の金属部から10～50mm程度離して貼り付けてください。

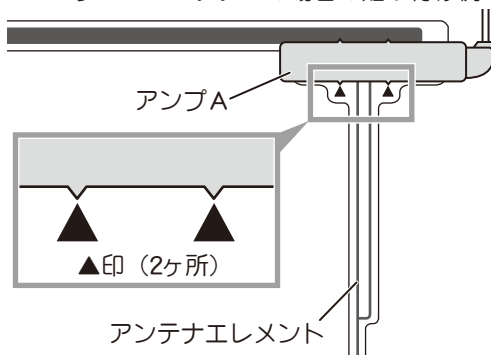
3 タグⅡを持ち、ゆっくりとセパレータをはがします。

アンテナの貼り付け（つづき）

4 柔らかい布などをあて、その上からアンテナエレメント部分を指でなぞるようにしながらガラス面にしっかりと密着させせます。

5 タグⅢを持ち、ゆっくりとセパレータをはがします。

※ アンテナエレメントがセパレータと一緒にはがれてしまう場合は、セパレータをいったん戻し、ガラス面に密着するよう再度指でしっかりと押しつけてください。

6 同様の手順で他の3本のフィルムアンテナを貼り付けてください。

ケーブル付アンプのアンテナへの貼り付け

ご注意

- ケーブル付アンプはA、Bの2種類があります。必ずアンテナA－アンプA、アンテナB－アンプBを組み合わせて貼り付けてください。
  異なる組み合わせで使用した場合、受信感度が低下するおそれがあります。

1 アンプ裏面（給電端子部）の保護シール（白色）をはがします。

2 アンプ部の給電板がフィルムアンテナの▲印に合うように貼り付けます。

3 柔らかい布などで上から押さえつけ、しっかりと貼り付けてください。

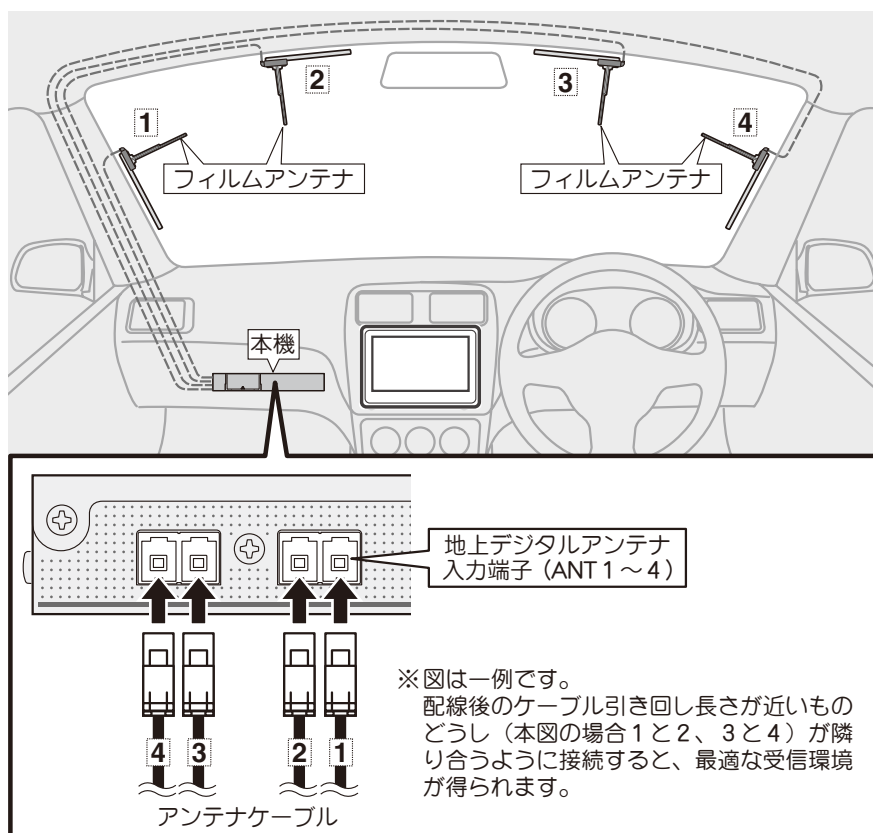
※ 給電板には直接手を触れないでください。皮脂や汚れが付着するとサビなどの原因となり、本来の性能が発揮できなくなるおそれがあります。

4 同様の手順で他の3本のフィルムアンテナへアンプ部を貼り付けてください。

アンテナの貼り付け（つづき）

アンテナケーブルの配線

1 付属のケーブルクランプやテープなどを使ってアンテナケーブルを車のボディにしっかりと固定し、本体近くまで配線します。

2 配線のためはずしたルーフライニング、ピラーカバーなどを取り付けます。

ご注意
- アンテナケーブルは電源ケーブルや他のケーブルと一緒に束ねたりしないでください。
- ケーブルをはさんだり、踏みつけられるような場所には配線しないでください。

本体との接続

アンテナケーブルの各コネクタを、本体のアンテナ入力端子 ANT1 ～ 4 へ接続します。
※最適な受信環境を得るため、下図の一例を参考にしながら接続してください。

ご注意
- アンテナ入力端子への接続は 4 本のケーブルが交差しないように接続してください。
- コネクタはカチッと音がするまでしっかりと差し込んでください。

モニターの接続

接続の詳細については次ページの配線図をご覧ください。

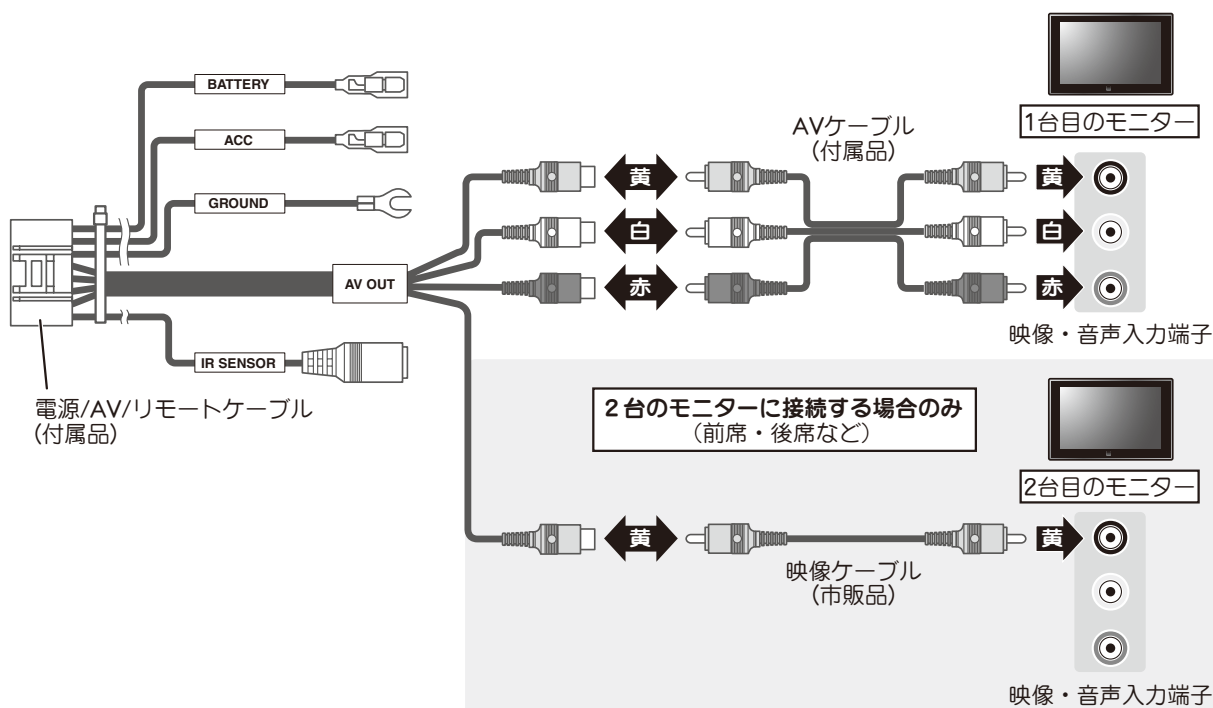
1 付属のAVケーブル(赤/白/黄)をモニターの映像・音声入力端子に接続します。

2 付属の電源/AV/リモートケーブルのAV OUT端子に、モニターへ接続したAVケーブルを接続します。

ご注意

- 接続の際は、各端子を覆っている保護キャップをはずしてください。
- 黄色の映像端子は2系統あります。接続するモニターが1台のみの場合、どちらを使用しても構いません。ただし、使用しない映像端子の保護キャップははずさないでください。

モニター2台に接続する場合

本機は映像出力端子を2系統搭載していますので、前席用・後席用など2台のモニターに接続することができます。

※接続するには映像ケーブル×1本が別途必要となります。

※各映像端子から出力される映像は同一です。
2台のモニターでそれぞれ異なる番組を同時に視聴することはできません。

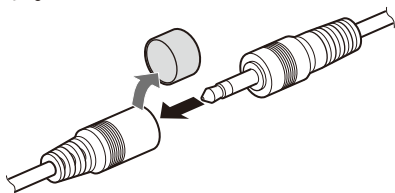
※音声出力端子は1系統のみです。

■配線図（モニターの接続）

リモコン受信部・電源の接続

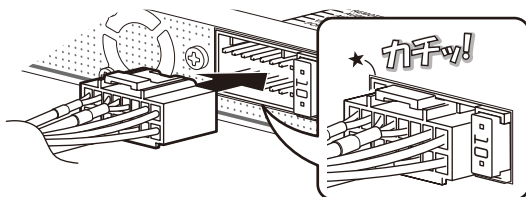
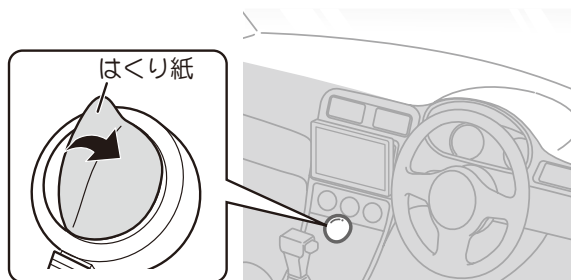
ご注意

- 電源配線作業は、必ずバッテリーのマイナス端子をはずした状態で行ってください。

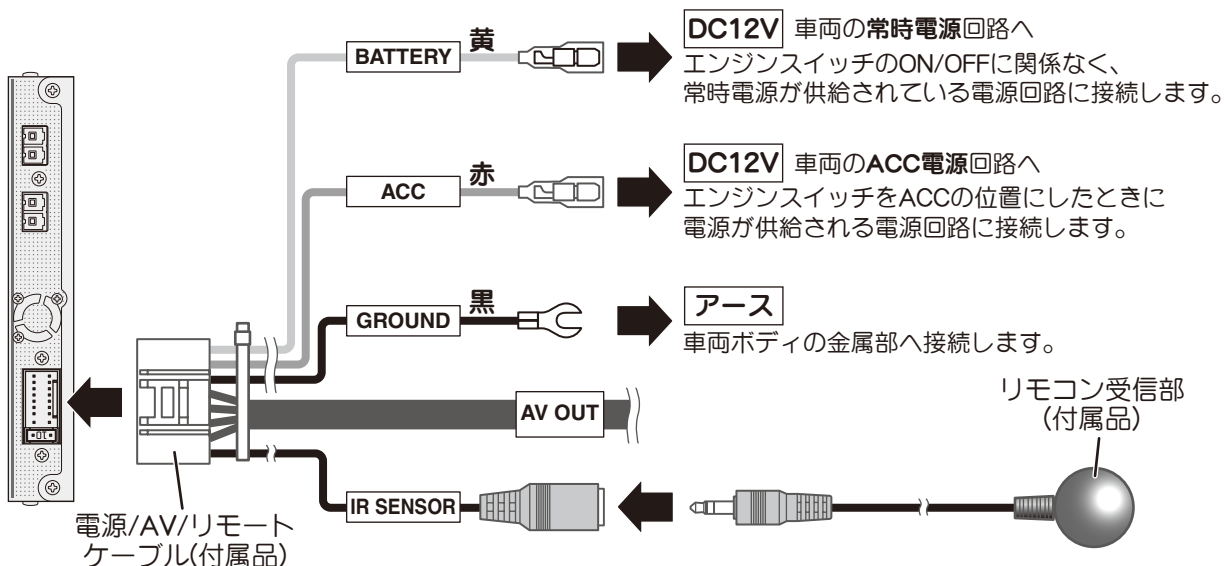
1 電源／AV／リモートケーブルの「IR SENSOR」端子を覆っているキャップを取りはずし、リモコン受光器のプラグを接続します。

2 電源／AV／リモートケーブルの「BATTERY」（黄）、「ACC」（赤）、「GROUND」（黒）各端子を、車両側各部に接続します。

※ 接続の詳細については下記の配線図をご覧ください。

3 電源／AV／リモートケーブルのコネクタを、本体背面の端子に接続します。

※ コネクタは「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。

4 リモコン受信部裏面のはくり紙をはがし、受信部を貼り付けます。

ご注意

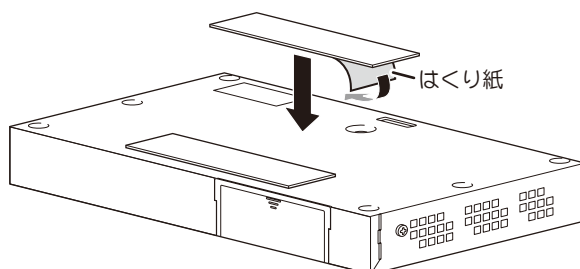
- リモコン受信部は、次のような場所を選んで貼り付けてください。
  - ・リモコンからの信号を受けやすいところ
  - ・直射日光の当たらないところ
  - ・運転操作の妨げにならないところ

■ **配線図（電源・リモコン受信部の接続）**

本体の設置

1 miniB-CAS カードを挿入します。
挿入のしかたなど詳しくは「miniB-CAS カードを挿入する」（☞ 11 ページ）をご覧ください。

2 本体裏面のほこりや油脂分を取り除いたあと、付属の固定テープのはくり紙をはがして本体裏面に貼り付けます。

3 本体を設置する場所の汚れを取り除いたあと、車両に貼り付ける面のはくり紙をはがし、本体をしっかりと固定します。

4 はずしたバッテリーのマイナス側ケーブルをマイナス端子に接続します。

動作確認および受信設定

初期設定をする（☞ 13 ～ 14 ページ）を参照して、本機の受信設定を行ってください。
機器が正しく動作し、地上デジタル放送が良好に受信できることを確認してください。

受信チャンネル一覧

（2010年12月現在）

地域	北海道（札幌）		北海道（函館）		北海道（旭川）		北海道（帯広）		北海道（釧路）		北海道（北見）		北海道（室蘭）		青森		岩手	
放送局名	3	NHK 総合ー札幌	3	NHK 総合ー函館	3	NHK 総合ー旭川	3	NHK 総合ー帯広	3	NHK 総合ー釧路	3	NHK 総合ー北見	3	NHK 総合ー室蘭	3	NHK 総合ー青森	1	NHK 総合ー盛岡
	2	NHK 教育ー札幌	2	NHK 教育ー函館	2	NHK 教育ー旭川	2	NHK 教育ー帯広	2	NHK 教育ー釧路	2	NHK 教育ー北見	2	NHK 教育ー室蘭	2	NHK 教育ー青森	2	NHK 教育ー盛岡
	1	HBC 札幌	1	HBC 函館	1	HBC 旭川	1	HBC 帯広	1	HBC 釧路	1	HBC 北見	1	HBC 室蘭	1	RAB 青森放送	6	IBC テレビ
	5	STV 札幌	6	HTB 函館	5	STV 旭川	5	STV 帯広	5	STV 釧路	5	STV 北見	5	STV 室蘭	6	ATV 青森テレビ	4	テレビ岩手
	6	HTB 札幌	8	UHB 函館	6	HTB 旭川	6	HTB 帯広	6	HTB 釧路	6	HTB 北見	6	HTB 室蘭	5	青森朝日放送	8	めんこいテレビ
	8	UHB 札幌	7	TVH 函館	8	UHB 旭川	8	UHB 帯広	8	UHB 釧路	8	UHB 北見	8	UHB 室蘭			5	岩手朝日テレビ
	7	TVH 札幌	7	TVH 札幌	7	TVH 旭川	7	TVH 帯広	7	TVH 釧路	7	TVH 北見	7	TVH 室蘭				

地域	宮城		秋田		山形		福島		茨城		栃木		群馬		埼玉		千葉	
放送局名	3	NHK 総合ー仙台	1	NHK 総合ー秋田	1	NHK 総合ー山形	1	NHK 総合ー福島	1	NHK 総合ー水戸	1	NHK 総合ー東京	1	NHK 総合ー東京	1	NHK 総合ー東京	1	NHK 総合ー東京
	2	NHK 教育ー仙台	2	NHK 教育ー秋田	2	NHK 教育ー山形	2	NHK 教育ー福島	2	NHK 教育ー東京	2	NHK 教育ー東京	2	NHK 教育ー東京	2	NHK 教育ー東京	2	NHK 教育ー東京
	1	TBC テレビ	4	ABS 秋田放送	4	YBC 山形放送	8	福島テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ
	8	仙台放送	8	AKT 秋田テレビ	5	YTS 山形テレビ	4	福島中央テレビ	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS
	4	ミヤギテレビ	5	AAB 秋田朝日放送	6	テレビユー山形	5	KFB 福島放送	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン
	5	KHB 東日本放送			8	さくらんぼテレビ	6	テレビユー福島	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日
									7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京
									12	放送大学	3	とちぎテレビ	3	群馬テレビ	3	テレ玉	3	チバテレビ
											12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学

地域	東京		神奈川		山梨		長野		新潟		富山		石川		福井		岐阜	
放送局名	1	NHK 総合ー東京	1	NHK 総合ー東京	1	NHK 総合ー甲府	1	NHK 総合ー長野	1	NHK 総合ー新潟	3	NHK 総合ー富山	1	NHK 総合ー金沢	1	NHK 総合ー福井	3	NHK 総合ー岐阜
	2	NHK 教育ー東京	2	NHK 教育ー東京	2	NHK 教育ー甲府	2	NHK 教育ー長野	2	NHK 教育ー新潟	2	NHK 教育ー富山	2	NHK 教育ー金沢	2	NHK 教育ー福井	2	NHK 教育ー名古屋
	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	YBS 山梨放送	4	テレビ信州	6	BSN	1	KNB 北日本放送	4	テレビ金沢	7	FBC テレビ	1	東海テレビ
	6	TBS	6	TBS	6	UTY	5	ABN 長野朝日放送	8	NST	8	BBT 富山テレビ	5	北陸朝日放送	8	福井テレビ	5	CBC
	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン			6	SBC 信越放送	4	TeNY テレビ新潟	6	チューリップテレビ	6	MRO			6	メ～テレ
	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日			8	NBS 長野放送	5	新潟テレビ 21			8	石川テレビ			4	中京テレビ
	7	テレビ東京	7	テレビ東京													8	ぎふチャン
	9	TOKYO MX	3	tvk														
	12	放送大学	12	放送大学														

地域	静岡		愛知		三重		滋賀		京都		大阪		兵庫		奈良		和歌山	
放送局名	1	NHK 総合ー静岡	3	NHK 総合ー名古屋	3	NHK 総合ー津	1	NHK 総合ー大津	1	NHK 総合ー京都	1	NHK 総合ー大阪	1	NHK 総合ー神戸	1	NHK 総合ー奈良	1	NHK 総合ー和歌山
	2	NHK 教育ー静岡	2	NHK 教育ー名古屋	2	NHK 教育ー名古屋	2	NHK 教育ー大阪	2	NHK 教育ー大阪	2	NHK 教育ー大阪	2	NHK 教育ー大阪	2	NHK 教育ー大阪	2	NHK 教育ー大阪
	6	SBS	1	東海テレビ	1	東海テレビ	4	MBS 毎日放送	4	MBS 毎日放送	4	MBS 毎日放送	4	MBS 毎日放送	4	MBS 毎日放送	4	MBS 毎日放送
	8	テレビ静岡	5	CBC	5	CBC	6	ABC テレビ	6	ABC テレビ	6	ABC テレビ	6	ABC テレビ	6	ABC テレビ	6	ABC テレビ
	4	だいいちテレビ	6	メ～テレ	6	メ～テレ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ
	5	静岡朝日テレビ	4	中京テレビ	4	中京テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ
			10	テレビ愛知	7	三重テレビ	3	BBC びわ湖放送	5	KBS 京都	7	テレビ大阪	3	サンテレビ	9	奈良テレビ	5	テレビ和歌山

地域	鳥取		島根		岡山		広島		山口		徳島		香川		愛媛		高知	
放送局名	3	NHK 総合ー鳥取	3	NHK 総合ー松江	1	NHK 総合ー岡山	1	NHK 総合ー広島	1	NHK 総合ー山口	3	NHK 総合ー徳島	1	NHK 総合ー高松	1	NHK 総合ー松山	1	NHK 総合ー高知
	2	NHK 教育ー鳥取	2	NHK 教育ー松江	2	NHK 教育ー岡山	2	NHK 教育ー広島	2	NHK 教育ー山口	2	NHK 教育ー徳島	2	NHK 教育ー高松	2	NHK 教育ー松山	2	NHK 教育ー高知
	8	山陰中央テレビ	8	山陰中央テレビ	4	RNC 西日本テレビ	3	RCC テレビ	4	KRY 山口放送	1	四国放送	4	RNC 西日本テレビ	4	南海放送	4	高知放送
	6	BSS テレビ	6	BSS テレビ	5	KSB 瀬戸内海放送	4	広島テレビ	3	tys テレビ山口			5	KSB 瀬戸内海放送	5	愛媛朝日	6	テレビ高知
	1	日本海テレビ	1	日本海テレビ	6	RSK テレビ	5	広島ホームテレビ	5	yab 山口朝日			6	RSK テレビ	6	あいテレビ	8	さんさんテレビ
					7	TSC テレビせとうち	8	TSS					7	テレビせとうち	8	テレビ愛媛		
					8	OHK テレビ							8	OHK テレビ				

地域	福岡		佐賀		長崎		熊本		大分		宮崎		鹿児島		沖縄	
放送局名	3	NHK 総合ー福岡	1	NHK 総合ー佐賀	1	NHK 総合ー長崎	1	NHK 総合ー熊本	1	NHK 総合ー大分	1	NHK 総合ー宮崎	3	NHK 総合ー鹿児島	1	NHK 総合ー那覇
	3	NHK 総合ー北九州	2	NHK 教育ー佐賀	2	NHK 教育ー長崎	2	NHK 教育ー熊本	2	NHK 教育ー大分	2	NHK 教育ー宮崎	2	NHK 教育ー鹿児島	2	NHK 教育ー那覇
	2	NHK 教育ー福岡	3	STS サガテレビ	3	NBC 長崎放送	3	RKK 熊本放送	3	OBS 大分放送	6	MRT 宮崎放送	1	MBC 南日本放送	3	RBC テレビ
	2	NHK 教育ー北九州			8	KTN テレビ長崎	8	TKU テレビ熊本	4	TOS テレビ大分	3	UMK テレビ宮崎	8	KTS 鹿児島テレビ	5	QAB 琉球朝日放送
	1	KBC 九州朝日放送			5	NCC 長崎文化放送	4	KKT くまもと県民	5	OAB 大分朝日放送			5	KKB 鹿児島放送	8	沖縄テレビ（OTV）
	4	RKB 毎日放送			4	NIB 長崎国際テレビ	5	KAB 熊本朝日放送					4	KYT 鹿児島読売 TV		
	5	FBS 福岡放送														
	7	TVQ 九州放送														
	8	TNC テレビ西日本														

系列局および独立 UHF 局一覧

（2010年12月現在）

	日本テレビ系列	TBS 系列	フジテレビ系列	テレビ朝日系列	テレビ東京系列	独立 UHF 局
北海道	札幌テレビ	北海道放送	北海道文化放送	北海道テレビ	テレビ北海道	—
青森	青森放送	青森テレビ	—	青森朝日放送	—	—
岩手	テレビ岩手	岩手放送	岩手めんこいテレビ	岩手朝日テレビ	—	—
宮城	ミヤギテレビ	東北放送	仙台放送	東日本放送	—	—
秋田	秋田放送	—	秋田テレビ	秋田朝日放送	—	—
山形	山形放送	テレビユー山形	さくらんぼテレビ	山形テレビ	—	—
福島	福島中央テレビ	テレビユー福島	福島テレビ	福島放送	—	—
茨城	日本テレビ	ＴＢＳ	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ東京	—
栃木						とちぎテレビ
群馬						群馬テレビ
埼玉						テレ玉
千葉						チバテレビ
東京						東京ＭＸテレビ
神奈川						テレビ神奈川
山梨	山梨放送	テレビ山梨	—	—	—	—
長野	テレビ信州	信越放送	長野放送	長野朝日放送	—	—
新潟	テレビ新潟	新潟放送	新潟総合テレビ	新潟テレビ２１	—	—
富山	北日本放送	チューリップテレビ	富山テレビ	—	—	—
石川	テレビ金沢	北陸放送	石川テレビ	北陸朝日放送	—	—
福井	福井放送	—	福井テレビ	福井放送	—	—
静岡	静岡第一テレビ	静岡放送	テレビ静岡	静岡朝日テレビ	—	—
岐阜	中京テレビ	中部日本放送	東海テレビ	名古屋テレビ	テレビ愛知	岐阜放送
愛知						—
三重						三重テレビ
滋賀	読売テレビ	毎日放送	関西テレビ	朝日放送	テレビ大阪	びわ湖放送
京都						京都放送
大阪						—
兵庫						サンテレビ
奈良						奈良テレビ
和歌山						テレビ和歌山
鳥取	日本海テレビ	山陰放送	山陰中央テレビ	—	—	—
島根						
岡山	西日本放送	山陽放送	岡山放送	瀬戸内海放送	テレビせとうち	—
広島	広島テレビ	中国放送	テレビ新広島	広島ホームテレビ	—	—
山口	山口放送	テレビ山口	—	山口朝日放送	—	—
徳島	四国放送	—	—	—	—	—
香川	西日本放送	山陽放送	岡山放送	瀬戸内海放送	テレビせとうち	—
愛媛	南海放送	あいテレビ	テレビ愛媛	愛媛朝日テレビ	—	—
高知	高知放送	テレビ高知	さんさんテレビ	—	—	—
福岡	福岡放送	ＲＫＢ毎日放送	テレビ西日本	九州朝日放送	ＴＶＱ九州放送	—
佐賀	—	—	サガテレビ	—	—	—
長崎	長崎国際テレビ	長崎放送	テレビ長崎	長崎文化放送	—	—
熊本	熊本県民テレビ	熊本放送	テレビ熊本	熊本朝日放送	—	—
大分	テレビ大分	大分放送	テレビ大分	大分朝日放送	—	—
宮崎	テレビ宮崎	宮崎放送	テレビ宮崎	テレビ宮崎	—	—
鹿児島	鹿児島読売テレビ	南日本放送	鹿児島テレビ	鹿児島放送	—	—
沖縄	—	琉球放送	沖縄テレビ	琉球朝日放送	—	—

その他

おもな仕様

■チューナー本体	
品名	車載用 地上デジタルチューナー
品番	CI-S1
使用電源	DC12V
消費電力	15.5W
使用温度範囲	− 5℃〜+ 50℃
保存温度範囲	− 20℃〜+ 80℃
受信可能放送	地上デジタル（ワンセグ対応）
接続端子	地上デジタルアンテナ入力端子：4 系統 ビデオ出力端子：2 系統 音声出力端子：1 系統
外形寸法	幅 17.8 × 高さ 2.7 × 奥行 11.9（cm）
質量	約 630g
■アンテナ	
受信チャンネル	UHF（13ch 〜 62ch）
出力インピーダンス	50 Ω
エレメント全長	76mm
電源	DC8V
消費電力	40mA × 4
アンプ利得	12.5dB 以上（470MHz）
周波数範囲	470MHz 〜 770MHz
コードの長さ	4m
質量	約 63g（コネクター、コード含む）
貼り付け場所	フロントウィンドウ
■リモコン（品番：RM-J05）	
使用電源	DC3V（リチウム電池：CR2025 × 1 個）
操作距離	約 3m 以内
質量	約 55g（リチウム電池含む）

● 仕様、外観などは改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをもう一度ご確認ください。
それでもなお異常があるときはご使用を中止し、お客様ご相談センターまでご連絡ください。
☞「保証とアフターサービス」（50 ページ）

症　状	確認・対処のしかた	ページ
電源が入らない	● エンジン ON または ACC-ON になっていますか？ ● リモコンはリモコン信号受信部に向けて操作していますか？ ● リモコンの電池が消耗していませんか？ ● 接続したテレビの電源はオンになっていますか？また、テレビ側の入力切換で、本機を接続した外部入力を選んでいますか？ ● ヒューズが切れていませんか？ ● コード、コネクタ類の接続不良が考えられます。	15 12 12 15 10 42
映像も音声も出ない	● エンジン ON または ACC-ON になっていますか？ ● リモコンはリモコン信号受信部に向けて操作していますか？ ● アンテナおよび各機器の接続は正しいですか？ ● 初期設定は正しく完了していますか？ ● 各種設定は正しいですか？ ● テレビ側の入力切換で、本機を接続した外部入力を選んでいますか？ ● 現在の受信エリアに合ったプリセットモード（「ホーム」または「お出かけ」）を選んでいますか？	15 12 40, 41 13 ～ 14 23 ～ 33 13 22
音声が出ない	● テレビ、または本機の音量調整が最小になっていませんか？ ● テレビ、または本機が消音になっていませんか？ ● 音声入力端子にオーディオケーブルは接続されていますか？	15 15 41
リモコンが動作しない	● リモコン受光器が正しく接続されていますか？ ● リモコンの電池は正しい向きで入っていますか？ ● リモコンの電池寿命が考えられます。 ● 蛍光灯の強い光や直射日光がリモコン信号受信部に当たっていませんか？ ● リモコンはリモコン信号受信部に向けて操作していますか？	42 12 12 12 12
ブロックノイズが出る	● 電波状態が悪いことが考えられます。**中継局**ボタンを押して別の放送局を探したり、**地デジ / ワンセグ**ボタンでワンセグ放送に切り換えるなどにより、改善できる場合があります。 ● アンテナは正しく接続されていますか？	21, 22 38 ～ 40
映像が横長や縦長になる	● 接続テレビ設定は、接続されているテレビに合っていますか？	28
字幕が出ない	● 字幕の設定が「表示しない」になっていませんか？ ● 字幕情報のある番組を視聴していますか？（番組表や番組内容などで確認できます。）	26 –
番組表に情報が表示されない	● 放送局から送られてくる番組情報を取得するのに時間がかかることがあります。放送画面でそのチャンネルをいったん選局したあと再度番組表を表示することで、番組情報を取得できることがあります。	–

その他

故障かな?と思ったら（つづき）

症　状	確認・対処のしかた	ページ
12 セグ放送が受信できない	● 電波状態が悪いことが考えられます。**中継局**ボタンを押して別の放送局を探したり、**地デジ / ワンセグ**ボタンでワンセグ放送に切り換えるなどにより、改善できる場合があります。 ● 受信モードが「ワンセグ」に設定されていませんか? ● アンテナは正しく接続されていますか?	21, 22 26 38 ～ 40
地上デジタル放送とワンセグ放送がすぐに切り換わらない	● 一定時間、電波の受信状況を監視してから切り換えるためで、故障ではありません。どちらかに固定したい場合は、受信モードを「地上 D」または「ワンセグ」のいずれかに設定してください。	26
（映像や音声が途切れるなど受信が不安定なときに）番組が勝手に切り換わる	● 放送局自動スキャン機能によるものです。 本機は電波の受信状況が悪くなると、より安定して受信できる電波を探して自動的に切り換えますが、同じ系列局であっても異なる番組を放送している場合があるためです。 自動スキャンを行いたくない場合は、放送局自動スキャンを「しない」に設定してください。 ● 地デジ／ワンセグの自動切換機能によるものです。 本機は電波の受信状況が悪くなると、より安定して受信できる放送に自動的に切り換えますが、同じ放送局であっても、12 セグ放送とワンセグ放送で異なる番組を放送している場合があるためです。 自動切換を行いたくない場合は、受信モードを「地上 D」または「ワンセグ」のいずれかに設定してください。	33 26
データ放送に切り換わらない	●「独立データ放送」を受信したい場合は、地上デジタル選局対象を「テレビ+データ」にする必要があります。 ● チャンネルを選局後、画面左下に「データを取得中です」と表示されているときに **d/ データ**ボタンを押しても切り換わりません。選局後、表示が消えてから再度ボタンを押してください。 ● 視聴しているチャンネルがデータ放送を実施していない場合があります。	25 19 —

エラーメッセージ

画面に以下のエラーメッセージが表示された場合は、放送を視聴できません。

表示されるメッセージ	内容と対処のしかた
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。（E209）	アンテナ接続に不具合がある場合に表示されます。 ➡アンテナの接続を確認してください（☞ 38 ～ 40 ページ）。
チャンネル情報がありません。	受信できるチャンネルの情報がありません。 ➡受信チャンネルの初期スキャンを行ってください（☞ 32 ページ）。
信号が受信できません。（E203）	地上デジタル放送の信号受信レベルが非常に低い場合に表示されます。 ➡地上デジタル放送の電波を良好に得られる場所に移動してください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。（E203）	放送局側で放送を休止している場合に表示されます。 ➡放送を行っている他のチャンネルを選局してください。
B-CAS カードが正しく挿入されていることを確認してください。（E100）	miniB-CAS カードの挿入方向が違っている、使用できないカードが挿入されているなど、本機が miniB-CAS カードを認識できないときに表示されます。 ➡ miniB-CAS カードの挿入を確認してください（☞ 11 ページ）。 ※ miniB-CAS カードは必ず、本機に付属のものをお使いください。
データが取得できませんでした。 一度ご覧のチャンネルを切り換えた後、再度ご希望のチャンネルを選局してください。	データ放送が正しく受信・表示できなかった場合に表示されます。 ➡ 一度他のチャンネルを選局したあと、再度ご希望のチャンネルを選局し、**d/ データ**ボタンを押してみてください。
データが表示できませんでした。 一度ご覧のチャンネルを切り換えた後、再度ご希望のチャンネルを選局してください。	

■ 緊急警報放送（EWS）について

緊急警報放送（EWS）とは…
大規模災害などの非常事態が発生した場合に、緊急警報放送局より専用チャンネルで送信し、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

緊急警報放送（EWS）受信時の本機の動作

- 視聴中の放送局で緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送のチャンネルに切り換わります。
- 一度選局された緊急警報放送のチャンネルは、放送終了または電源を「入」「切」するまでは自動では再選局しません。
- 緊急警報放送が終了しても、切り換わったチャンネルはそのままです。元のチャンネルには戻りません。再度、お好みのチャンネルを選局してください。

保証とアフターサービス

■ 保証書

保証書の内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

■ 修理を依頼されるときは

本書「故障かな？と思ったら」の項に従ってお調べいただき、なお異常のあるときは直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。 なお、お客様ご自身での分解修理は危険ですので絶対に行わないでください。

●保証期間中は 保証書と共に製品をお買い上げの販売店にご持参ください。 保証書の記載内容により修理致します。
●保証期間が過ぎているときは お買い上げの販売店にご相談ください。 修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有償にて修理致します。

※ 修理内容によっては、チャンネルプリセットなど、設定している内容が消去される場合があります。
この場合は修理後、お客様ご自身で設定内容を再度登録してください。

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は本製品の補修用性能部品を製造打ち切り後 8 年間保有しています。
（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

■アフターサービスについてご不明の点は

修理サービスや製品についてのご相談は、お買い上げの販売店にご依頼ください。
ご転居やご贈答品等でお困りの場合は下記「ヒューマックスジャパンお客様ご相談センター」にお問い合わせください。

ヒューマックスジャパンお客様ご相談センター
電 話　03-5209-8606 FAX　03-5209-8608 受付時間：午前 10:00 ～午後 6:00　年中無休（1/1 ～ 1/4 を除く）

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

当社は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記の通りお取り扱い致します。

1. 当社は、お客様の個人情報を当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
   なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供致しません。
2. 当社は、お客様の個人情報を適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

さくいん

英数

miniB-CAS カード............................ 11，35

あ行

アフターサービス 50
アンテナの設置・接続 36
エラーメッセージ 49
お客様ご相談センター .... 50，52

か行

画面表示 .... 20，28
緊急警報放送 49
系列局 22

さ行

字幕 .... 21，26
初期化 33
初期設定 13
ズーム 18
スキャン .... 13，32，33

た行

チャンネル設定 32
チャンネル番号 29
中継局 22
データ放送 19
テレビ .... 13，28

な行

二重音声 21

は行

バージョン 35
番組説明 17
番組表 16
付属品 3
プリセットモード 31
放送メール 34

ま行

メニュー .... 23，24
文字スーパー 27

や行

郵便番号 .... 13，33

ら行

リモコン .... 9，12

わ行

ワンセグ 21

ヒューマックスジャパンお客様ご相談センター

電話　03-5209-8606
FAX　03-5209-8608

受付時間：午前 10:00 ～午後 6:00　年中無休（1/1 ～ 1/4 を除く）

株式会社 **ヒューマックスジャパン**
〒 101-0052　東京都千代田区神田小川町１－８－３　小川町北ビル７階